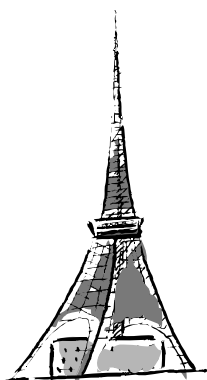


VALUESTAR

地上デジタル TVモデルガイド

地上デジタルTV放送を
楽しむために





地上デジタルテレビ受信 Q&A

このパソコンで地上デジタル放送を楽しむときのQ&A情報を紹介します。

なお、「テレビが映らない」、「音が出ない」などのトラブル対策情報は、このマニュアルのPART5の「SmartVision DG Q&A」をご覧ください。

Q このパソコンでは、どんなテレビ放送を楽しめる？

A アンテナやサービスエリアなどの環境に問題がなければ、次の放送を利用できます。

- ・従来の地上アナログ放送(添付のマニュアル『TVモデルガイド』をご覧ください)
- ・BS・110度CSデジタル放送(添付のマニュアル『パソコンで楽しむBSデジタル放送』をご覧ください)
- ・地上デジタル放送(このマニュアルで説明しています)

Q 受信するには、どんなアンテナが必要なの？

A 地上デジタル放送は、UHF帯の電波を使って送信されています。お使いのアンテナが地上デジタル受信に対応しているかどうか確認してください。また、アンテナが地上デジタル放送を送信している電波塔に向いているかどうか確認してください。

Q どの地域で視聴できる？

A 地上デジタル放送は、2003年12月から関東/中京/近畿の一部地域で開始されており、今後、放送エリアの拡大が予定されています。

受信可能エリアの情報は、地上デジタル放送推進協会のホームページ(<http://www.d-pa.org>)(2005年1月現在)などで確認してください。

なお、サービスエリア内でもビルにさえぎられるなどして電波が良好に届かない場合は、受信できないことがあります。

Q 受信エリアぎりぎりのところに住んでいるけれど、視聴できる？

A アンテナの接続ができれば、p.13で紹介している方法で受信レベルの確認をください。受信レベルが低い場合、市販の電波ブースターなどを使用することで改善できることがあります。

Q ケーブルテレビで地上デジタル放送は見られる？

A 加入しているケーブルテレビで、地上デジタル放送を周波数の変更なしに配信している場合は、このパソコンで地上デジタル放送を楽しめます。
地上デジタル放送を周波数の変更なしで配信しているかどうかは、各ケーブルテレビ局にお問い合わせください。

Q アンテナ線のつなぎ方は、どのマニュアルを見ればよい？

A 地上アナログ放送、BS・110度CSデジタル放送、地上デジタル放送すべての放送を受信するには、このパソコンの背面に2本のアンテナ線を取り付ける必要があります。取り付け方は、このマニュアルのPART1「アンテナ線を接続する」(p.4)をご覧ください。

Q 視聴するには、どんなソフトを使う？

A このパソコンにインストールされている「SmartVision DG」というソフトを使います。



Q 地上アナログ放送やBS・110度CSデジタル放送を視聴しながら、地上デジタル放送を視聴できる？

A できません。BS・110度CSデジタル放送視聴に使うSmartVision BSや、従来の地上アナログ放送を視聴するのに使うSmartVisionを起動しながら、SmartVision DGの起動はできません。

Q 番組の録画はできるの？

A 番組によって異なりますが、録画の制限があるものとないものがあります。2004年4月以降のすべての番組は「コピーワンス」といって、一度ハードディスクに録画したら、それ以上コピーできないような制限がかけられます。このパソコンでは、コピーワンス番組でも録画、コピー、DVDへの保存が可能です。ただし、録画したパソコン以外のパソコン（同機種のものを含む）や市販のDVDプレーヤなどでは再生できません。

Q 地上アナログ放送を録画しながら、地上デジタル放送を視聴したり録画したりできる？

A できます。地上アナログ放送視聴用の SmartVision と地上デジタル放送視聴用の SmartVision DG の同時起動はできませんが、SmartVision であらかじめ録画予約しておけば、地上アナログ放送を録画しながら、SmartVision DG を起動して視聴や録画ができます。
なお、BS・110 度 CS デジタル放送と地上デジタル放送は同時に録画や視聴はできません。

Q 画面で見る番組表はあるの？ どうやったら使える？

A もちろん使えます。番組表の情報は、地上デジタル放送の電波により送出されます。インターネットにつなぐなどの手間は必要ありません。
画面で見る番組表は次のような特徴があります。

- ・これから一週間程度先の情報を見られます
- ・番組表をダブルクリックすれば録画予約ができます
- ・スポーツ番組延長などの番組変更にも対応しています。予約しておいた番組を安心して録画できます

Q ハイビジョン番組は視聴できる？

A 視聴できます。また、23 型ワイド液晶ディスプレイを使えば、美しい映像をワイド画面で楽しめます。
※ハイビジョン映像をパソコンで処理しやすい解像度に変換して表示しています。

Q ハイビジョン番組の録画には、どのくらいのハードディスクの容量が必要になる？

A 映像によって異なりますが、一時間のハイビジョン番組を録画するには、約 7G バイトの容量が必要になります。

Q BS デジタル放送のように、双方向番組は楽しめるの？

A クイズ番組やアンケートなど、視聴者参加番組も利用できます。視聴者からのデータ送信は、電話回線やインターネット接続を使います。

Q B-CAS カードをセットする必要はある？

A B-CAS カードはデジタル放送の各種サービスを利用するために必要なカードです。常に IC カード BOX に B-CAS カードをセットしておいてください。

Q B-CASカードは、BS・110度CSデジタル放送で使っているものと共通？

A はい。このパソコンに添付のB-CASカードは、一枚でBS・110度CSデジタル放送、地上デジタル放送の両方に対応しています。

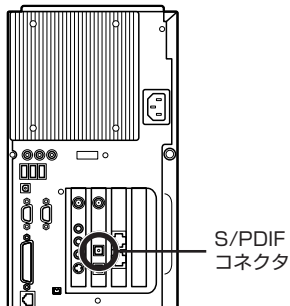
Q このパソコンのモデムに電話線やLANケーブルを取り付ける必要はある？

A 双方向放送を楽しむためや各種登録のために、このパソコンに電話線やLANケーブルを取り付けて、通信できる状態にしておく必要があります。
番組によって、電話回線で通信する場合とLANで通信する場合があります。

Q 5.1chのサラウンドなどには対応している？

A このパソコン背面のBS・110度CSデジタルチューナボードにあるS/PDIFコネクタに、サラウンドの規格に対応したAVアンプなどを取り付けてください。取り付け方法は各機器のマニュアルをご覧ください。

パソコン背面
(VALUESTAR TXの場合)

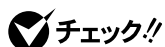


このマニュアルの表記について

◆本文中の画面、ホームページ

本文中の画面は、実際の画面とは多少異なることがあります。本文中に使用しているホームページは、実際にご覧になるものと異なる場合があります。

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているソフトの破壊、パソコンの破損の可能性があります。



パソコンで起きている問題点に対する対処方法を示しています。対処のしかたがいくつかあるときは、この記号の確認事項をチェックして、あてはまるものをさがしてください。



パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。



マニュアルの中で関連する情報が書かれているところを示しています。

◆このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

[]


[] で囲んである文字は、キーボードのキーやリモコンのボタンを指します。


CD/DVDドライブ


DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWドライブ (DVD+R 2層書込み) のことを指します。

プリンタ、
コネクタなど

「プリンター」や「コネクター」などの末尾に付く「ー」を省略して表記しています。これは、パソコンの画面に表示される用語や、パソコン関連書籍などでよく使われている表記に準拠しているためです。

 「サポート
ナビゲーター」

電子マニュアル「サポートナビゲーター」を起動して、各項目を参照することを示します。「サポートナビゲーター」はデスクトップの  (困ったときのサポートナビゲーター) をダブルクリックして起動します。

 「サポート
ナビゲーター」-
「ソフトの紹介と説明」

「サポートナビゲーター」を起動して、ソフトの操作方法などを参照することを示します。ソフトの名称などがわかっている場合は、続けて「ソフト一覧」をクリックして該当する項目をご覧ください。

◆このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています

ご購入された製品のマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

液晶ディスプレイ セットモデル	液晶ディスプレイがセットになっているモデルのことで
DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW (DVD+R 2層書込み) モデル	DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWドライブ (DVD+R 2層書込み) (DVD スーパーマルチドライブ (DVD+R 2層書込み)) を搭載しているモデルのこ とです。
TV モデル	地上アナログテレビ/地上アナログデータ放送を見るための機能を搭載している モデルのことで
BS/地上デジタル TVモデル	地上アナログテレビ/地上アナログデータ放送、地上デジタル放送、BS・110度 CSデジタル放送を見るための機能を搭載しているモデルのことで

◆このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows 、 Windows XP 、 Windows XP Home Edition	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 2
Windows 、 Windows XP 、 Windows XP Professional	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 2
WinDVD 5 for NEC	InterVideo® WinDVD™ 5 for NEC
DVD MovieWriter	Ulead® DVD MovieWriter® for NEC Ver.3
RecordNow!	Sonic RecordNow!™
マカフィー・ウイルススキャン	マカフィー®・ウイルススキャン
マカフィー・セキュリティセンター	マカフィー®・セキュリティセンター
マカフィー・パーソナルファイア ウォールプラス	マカフィー®・パーソナルファイアウォールプラス

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、NEC 121 コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外 NEC では、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) 本装置の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® XP Home Edition または Microsoft® Windows® XP Professional、および本装置に添付の CD-ROM は、本装置のみでご利用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (9) あなたがテレビ放送や録画物などから引用したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。
- (10) 本装置の修理の際、故障内容により、内蔵ハードディスクおよび DVD 等のメディアに保存した番組データが再生できなくなったり、修理に時間がかかる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (11) 本装置は、Independent JPEG Group のソフトウェアを一部利用しています。
- (12) 本装置は、デジタル放送を視聴する際に使用する郵便番号、居住地域などの個人情報を記憶しています。本装置を廃棄する場合や譲渡する場合は、これらの個人情報を消去してください。

Microsoft、Windows、Outlook、Office ロゴおよび Windows のロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

bitcast およびビットキャストの名称、ロゴは、株式会社インフォシティの登録商標です。

WinDVD は InterVideo, Inc. の商標です。

SmartVision、FontAvenue、MediaGarage は、日本電気株式会社の登録商標です。

McAfee、VirusScan、マカフィーは米国法人 McAfee, Inc. またはその関係会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。



PART

1

PART

2

地上デジタルテレビ受信 Q&A (巻頭)

このマニュアルの表記について iv

接続と準備 1

接続する前の準備 2

用意するもの 2

ケーブルテレビで地上デジタル放送を見るときに注意 3

電話回線とインターネットに接続していることを確認する 3

アンテナ線を接続する 4

このパソコンへのアンテナ線接続について 4

IC カード BOX を接続する 6

IC カード BOX を接続する 6

B-CAS カードをセットする 7

B-CAS カードを登録する 8

録画予約のための準備をする 9

地上デジタル放送を見るための準備 11

SmartVision DG を起動する 11

チャンネルをスキャンする 11

地域の設定をする 12

アンテナの設定をする 13

番組を見る 15

デジタル放送を見る 16

SmartVision DG の起動と終了 16

画面を切り替える 17

地上デジタル放送 / 録画番組を見る 20

タイムシフトモードとライブモードを切り替える 21

タイムシフトモードで番組を見る 22

タイムシフトモードで一時停止・巻き戻し・早送りをする 22

チャンネルを切り替える	24
チャンネルコントロールで切り替える	24
キーボードやリモコンで切り替える	25
番組表を使って切り替える	26
音量を調節する	27
音声コントロールで調節する	27
ディスプレイ、キーボード、リモコンで調節する	27
データ放送を見る	29
データ放送とは	29
データ放送を表示する	29
データ放送の画面操作について	30
データ放送を見るときに注意	31
その他の番組サービスについて	32
字幕や文字スーパーを表示する	32
サービスを切り替える	32
録画と再生をする	33
番組を録画／再生する	34
録画について	34
見ている番組を録画する	35
さかのぼり録画（タイムシフト録画）	37
録画しながら再生する	38
録画を終了する	38
録画予約する	38
VIDEO リストから選んで再生する	38
録画した番組データを整理する	40
エクスポートする	40
RecordNow!を使って DVD に保存する	43
DVD に保存した番組を SmartVision DG で再生する	46
録画した番組データを移動する	47
録画した番組データを削除する	49

PART

4

番組表から視聴／録画予約する.....51

番組表を使う 52

番組表を見る 52

番組表を受信する 54

番組を予約する 55

おてがる予約（番組表を使って予約する） 55

番組表を使わないで予約する 58

番組を検索して予約する 59

予約するときの注意 61

予約の確認や変更をする 62

予約した録画が成功したか確認する 64

PART

5

SmartVision DG Q&A65

テレビがうまく見られないときには 66

SmartVision DG が起動できない 66

テレビが映らない、
チャンネルスキャンで放送局が見つからない 66

音が出ない、音が大きすぎる 68

映像が乱れる（コマ落ちする） 69

録画ができない 71

視聴予約や録画予約ができないときには 72

予約設定ができない 72

録画予約した番組が録画されていない 72

VIDEO リストに録画した番組が見あたらない 73

データ放送／番組表などの受信がうまくいかないときには 75

受信できない 75

データ放送が表示できない 76

リモコンがうまく動かないときは 77

リモコンを操作しても反応がない、動きが悪い 77

リモコンに飲み物をこぼしてしまった 78

付 録 79

リモコンで操作する 80

テレビを見るときに使用するボタン 80

リモコン使用時の注意 81

SmartVision DG を起動／終了する 81

SmartVision DG でのリモコン操作 82

個人情報を消去する 84

データを消去する 84

索 引 87

P A R T

1

接続と準備

アンテナやICカードBOXなどを接続して、地上デジタル放送を見るための準備をしましょう。地上デジタル放送を見るときに必要な、「SmartVision DG」というソフトの設定もここでおこないます。

接続する前の準備

接続を始める前に必要なものを準備しておきましょう。

用意するもの

次のものをご用意ください。

●このパソコンに添付されているもの

- ICカードBOX (1個)



- B-CASカード (1枚)



- BS・110度CS デジタル放送パンフレット / 加入契約申込書

●このパソコンに添付されていないもの

お客様でご用意ください。

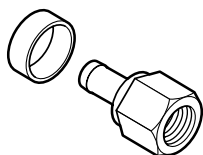
必ずご用意いただくもの

- UHF デジタル対応アンテナ (共同住宅設備または、ベランダなどに設置するタイプいずれか)
- アンテナ線

地上デジタル放送はアナログ放送対応の UHF アンテナでそのまま受信できる場合とできない場合があります。また、お住まいの地域やアンテナの向きなどにより受信状態が良好でないことがあります。アンテナの調整やブースターの取り付けなどは、お買い上げの販売店などにお問い合わせください。

必要に応じてご用意いただくもの

- ・アンテナ線の先にF型コネクタプラグが付いていない場合
 - ストレート形状のF型コネクタプラグ



- ・アンテナ線を分配したい場合
 - 分配器
- ・BS・110度CS デジタル放送など異なる周波数帯の電波を分波したい場合
 - 分波器
- ・地上アナログテレビ放送と電波を混同する場合
 - 混合器
- ・その他の機器を接続する場合
 - 接続する機器の入出力端子に適応したケーブル (必要本数)

その他の機器のケーブルは、機器に添付されている場合もあります。接続する機器のマニュアルをご覧ください。

ケーブルテレビで地上デジタル放送を見るとき注意

ケーブルテレビから地上デジタル放送を受信できるかどうかは、ケーブルテレビ事業者によって異なります。加入しているケーブルテレビ事業者にお問い合わせください。

本製品は、地上デジタル放送の電波をそのまま伝送している場合は受信可能です。

電話回線とインターネットに接続していることを確認する

双方向サービスに関する情報などは、番組により電話回線またはインターネットを使って送信します。パソコンと電話回線が接続されていること、およびインターネットに接続されていることをご確認ください。電話回線との接続方法については、📞「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンの機能」-「FAX モデム」をご覧ください。インターネットとの接続は、ご利用のプロバイダや回線業者、また契約内容により接続方法が異なります。📞「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンの機能」-「LAN」をご覧ください。ご利用のプロバイダや回線業者にお問い合わせください。

✔️ チェック!!

SmartVision DG の使用中は、必ず電話回線をモデムに接続しておいてください。なお、回線使用中は、電話の接続先によって電話料金がかかる場合がありますのでご注意ください。また、ADSL などインターネットの接続に LAN を使用している場合は、LAN ケーブルを LAN コネクタに接続しておいてください。

📖 参照

インターネット接続の設定方法→オンラインマニュアルの「いろいろな設定をする」-「DG 詳細」-「画面の説明」-「双方向通信タブ」

アンテナ線を接続する

パソコン本体背面にアンテナ線を接続します。

このパソコンへのアンテナ線接続について

●アンテナ線を接続するときの注意

- ・アンテナ線はこのパソコンには添付されていません。お近くの電器店などで買い求めください。
- ・アンテナ線を分配したり、分波したりするときは、市販の分配器などを用意してください。

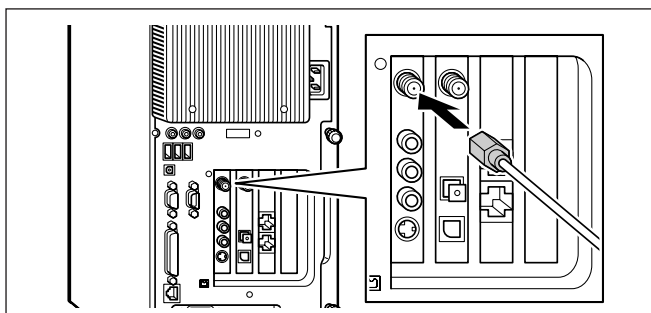
1

パソコンや周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルを外す

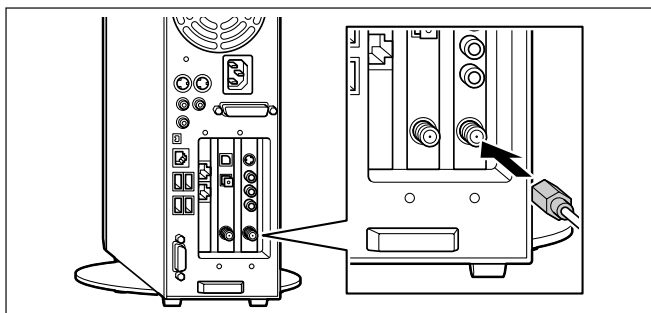
2

本体背面の地上デジタル / 地上アナログアンテナ端子 (Y) にアンテナ線の F 型コネクタプラグを差し込む

- ・ VALUESTAR TX



- ・ VALUESTAR L



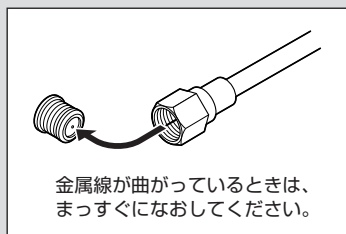
📖 参照

アンテナ線に F 型コネクタプラグを取り付ける方法 → 『TV モデルガイド』付録の「ケーブルに F 型コネクタプラグを取り付ける」

✔ チェック!!

モデルによりコネクタの位置は異なります。必ず地上デジタル / 地上アナログアンテナ端子 (Y) に接続してください。

地上デジタル / 地上アナログアンテナ端子中心部の小さな穴に、F 型コネクタプラグの中心にある金属線を差し込んでください。

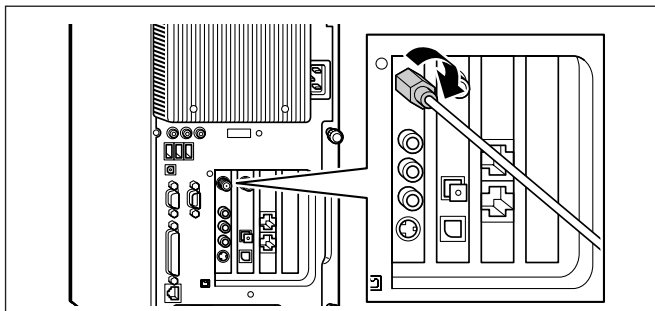


金属線は折れやすいので、ていねいに扱ってください。

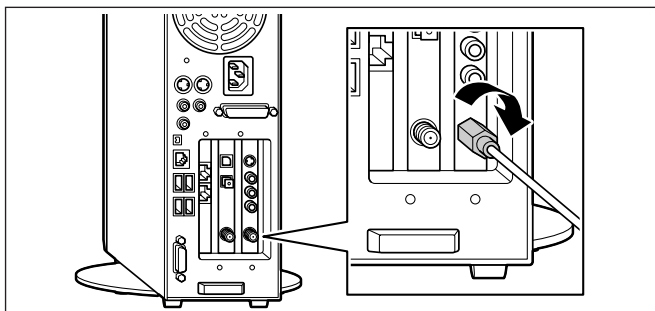
3

F型コネクタプラグの先端のネジを右へまわし、止まるまでしっかり固定する

・ VALUESTAR TX



・ VALUESTAR L



4

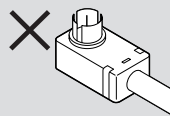
手順 1 で外した電源ケーブルを接続しなおす

●安定して受信するために

安定した受信状態を確保するために、アンテナの接続や設置に関して次の点に気を付けてください。

- ・ アンテナ線は、キーボードやディスプレイの接続ケーブルや電源コードからできるだけ離して設置してください。
- ・ 室内アンテナは、受信レベルが低かったり、電波妨害を受けやすかったりするため、できるだけ使用しないでください。

✓チェック!!



この形状のプラグをパソコン側のコネクタに取り付けることはできません。ノイズの影響を受けやすくなり、正常に受信できないことがあります。

地上デジタル放送を受信するためには、UHF帯域(13ch～62ch)に対応した環境とアンテナが必要です。ケーブルテレビをご利用の場合、地上デジタル放送に対応しているかどうかケーブルテレビ事業者にお問い合わせください。

ICカードBOXを接続する

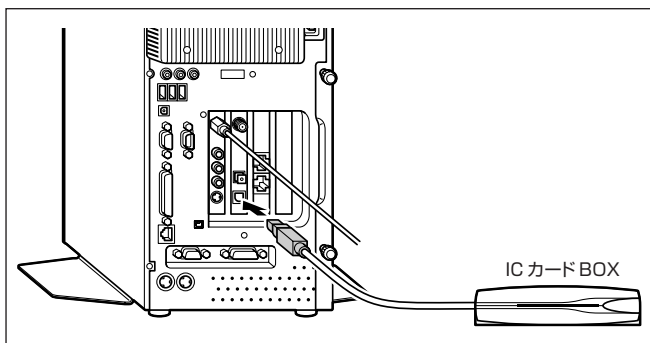
本体背面のBS・110度CSデジタルチューナボードにICカードBOXを接続し、B-CASカードをセットします。B-CASカードはデジタル放送を視聴したり各種サービスを利用するために必要なカードです。

ICカードBOXを接続する

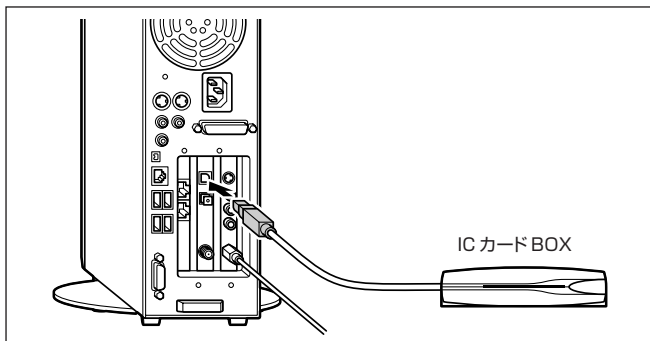
1

ICカードBOXの背面から出ている接続ケーブルを、本体背面のICカードBOX接続端子(☐)に接続する

・ VALUESTAR TX



・ VALUESTAR L



✓チェック!!

- ・ ICカードBOXは、地上デジタル放送とBS・110度CSデジタル放送の受信に共通で使用します。
- ・ ICカードBOXは、常に接続しておいてください。
- ・ B-CASカードをセットしないと、放送を視聴したり、その他の放送サービスを受けることができなくなります。

B-CAS カードをセットする

B-CAS カードは必ずセットしてください。セットしていないと、BS/地上のすべてのデジタル放送が視聴できません。

1

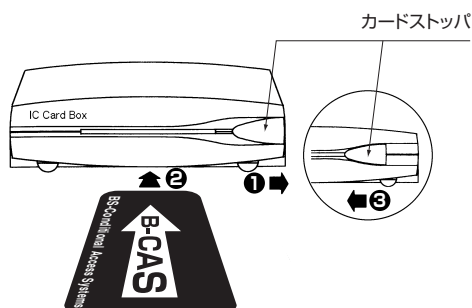
ICカードBOXのカードストップを右側にスライドさせ、ロックを解除する

2

絵柄表示面を上にして、B-CASカードの矢印とセットする方向を合わせ、奥までしっかりと押し込む

3

ICカードBOXのカードストップを左側にスライドさせ、ロックする



✓チェック!!

- ・このパソコン専用の B-CAS カード以外のものをセットしないでください。
- ・B-CAS カードは、記載されている「使用許諾契約約款」の内容を読み、了解された上で台紙からはがしてください。
- ・B-CAS カードの取り扱いについて、次のことにご注意ください。
 - 裏面の金メッキされた端子に手を触れないでください。
 - 折り曲げたり、変形させたり、傷をつけないでください。
 - 上に重いものを載せたり、踏みつけたりしないでください。
 - ぬれた手で触ったり、水をかけたりしないでください。
 - 分解・加工しないでください。
- ・裏向きや逆方向から B-CAS カードをセットしないでください。セットする方向を間違えると、B-CAS カードが機能せず、デジタル放送を視聴できません。
- ・B-CAS カードは、常時セットしたままにしておいてください。取り出す場合は、先にパソコンの電源を切り、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いた後に、B-CAS カードを取り出してください。
- ・B-CAS 用ユーザー登録はがきは、B-CAS カードをセットした後、必要事項をご記入の上投函してください。

B-CAS カードを登録する

B-CAS カードは、デジタル放送の各種サービスを利用するときに必要なカードです。サービスを受けられるようにするには、B-CASカードのユーザー登録が必要です。B-CASカードに添付されている「ユーザー登録ハガキ」に必要事項を記入して、返送してください。その際、「ご登録に際して」欄の「はい」に○を付けることをおすすめします。詳しくは、B-CASカードに添付されている説明書をご覧ください。

- ・ B-CAS カードの所有権は、(株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ(略称:B-CAS)に帰属します。カードの登録をすると、カードシステムのバージョンアップを無料で受けることができます。
- ・ カードを紛失するなどして再発行する場合は、再発行費用がかかります。



限定受信システム (CAS: Conditional Access System)

特定のお客様にかぎって、番組の視聴ができるようにするシステムです。

録画予約のための準備をする

SmartVision DGの録画予約機能を利用するためには、省電力状態やスクリーンセーバーからの復帰時に、パスワードの確認画面を表示しないように設定する必要があります。

●スタンバイからの復帰時にパスワードの確認画面が表示されないように設定する

この設定を変更する場合は、あらかじめパソコン起動時に、コンピュータの管理者権限を持ったユーザーアカウントでログオンしてください。制限付きユーザーアカウントでは設定を変更できません。

1

「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする

2

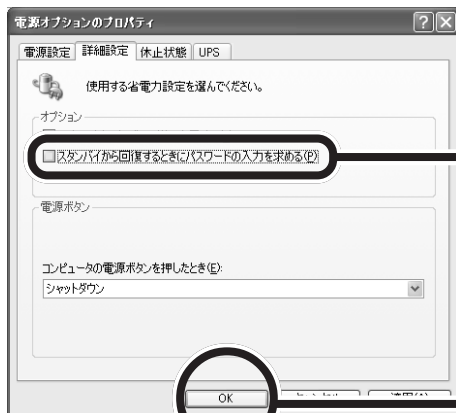
「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックする

3

「電源オプション」をクリックする
「電源オプションのプロパティ」画面が表示されます。

4

「詳細設定」タブをクリックする



5

になっている場合は、クリックして にする

6

「OK」をクリックする

7

「パフォーマンスとメンテナンス」画面を閉じる

✓チェック!!

- ・すでに地上アナログ放送（TV 視聴・録画ソフト「SmartVision」）やBS・110度CSデジタル放送（SmartVision BS）を視聴するためにこの設定をおこなっている場合は、p.9～p.10の設定は必要ありません。
- ・この設定をおこなわないと、パソコンを録画予約の時間まで省電力状態や電源オフの状態にしたときに、録画することができません。

制限付きユーザーアカウントでログオンしている場合は、手順5で設定を変更できません（アクセス権限など）。管理者権限を持ったユーザーアカウントでログオンしたときに設定をオフにしていれば、この設定が有効になります。Guestアカウントでログオンしても利用できません。

●スクリーンセーバーからの復帰時にパスワードの確認画面が表示されないように設定する

スクリーンセーバーを表示する設定になっている場合は、次の手順で、復帰時にパスワードの確認画面が表示されないようにしてください。

1 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする

2 「デスクトップの表示とテーマ」をクリックする

3 「スクリーンセーバーを選択する」をクリックする

↓ 「画面のプロパティ」画面が表示される



4 になっている場合は、クリックして□にする

5 「OK」をクリックする

6 「デスクトップの表示とテーマ」画面を閉じる

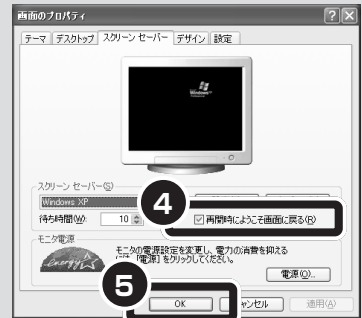
●Windows のログオン時のパスワードを設定する

セキュリティ上の保護(コンピュータウイルスの感染防止、パソコン盗難時の個人情報保護)をおこなうかたは、Windowsのログオンパスワードの設定をおこなうことをおすすめします。

Windowsのログオンパスワードの設定方法について詳しくは、「TVモデルガイド」PART1の「録画予約のための準備をする」-「●Windowsのログオン時のパスワードを設定する」をご覧ください。

✓チェック!!

複数ユーザーでお使いの場合に表示される画面のプロパティでは、手順4の「パスワードによる保護」は「再開時によごそ画面に戻る」になっていますが、同じようにクリックして□にし、手順5で「OK」をクリックしてください。



複数ユーザーでお使いの場合でも、ユーザーの簡易切り替えを使用していない場合には表示される画面は左の画面となります。

✓チェック!!

パソコンを複数ユーザーで使っている場合や、シングルユーザーでパスワードを設定している場合は、電源オフの状態から録画予約を実行することはできません。

地上デジタル放送を見るための準備

必要な機器との接続が完了したら、SmartVision DGで番組を見るための準備をします。

SmartVision DG を起動する

SmartVision DG を起動するときは、次のソフトを終了してください。

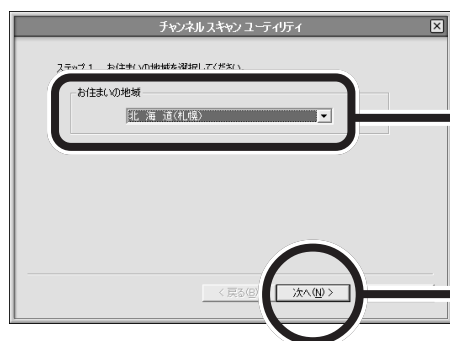
- ・地上アナログテレビソフト (SmartVision、bitcast browser)
- ・地上アナログデータ放送ソフト (ADAMS ナビ、もじぞう)
- ・BS・110度CS デジタルテレビソフト (SmartVision BS)
- ・WinDVD 5 for NEC
- ・かんたん AV 視聴ソフト「MediaGarage」(メディアガレージ)

1

「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「映像」-「テレビ・ビデオ」-「地上デジタル放送を見る」-「SmartVision DG」アイコン-「起動する」をクリックする

チャンネルをスキャンする

はじめて起動したときには次の画面でチャンネルスキャンをおこない、居住地域によって異なる受信可能な放送局一覧とデフォルトプリセット番号を決定します。



1

居住する都道府県名を一覧の中から選ぶ

2

「次へ」をクリックする

この後、設定した内容を確認し、さらに「次へ」をクリックするとチャンネルスキャンが始まります。チャンネルスキャンが終了した後、次の画面に、取得した情報が表示されます。

✓チェック!!

SmartVision DGを起動中にファイルアクセスが発生すると、マカフィー・ウイルススキャンなどのセキュリティソフトがリアルタイムにファイルスキャンをおこなうことがあります。この影響で画面が乱れる(コマ落ちする)ことがあります。ご注意ください。

📖参照

PART5の「映像が乱れる(コマ落ちする)」(p.69)

✓チェック!!

SmartVision DG起動中に、別のユーザーアカウントで地上アナログテレビや地上アナログデータ放送ソフトを起動しないでください。動作が遅くなったり画面が乱れる場合があります。

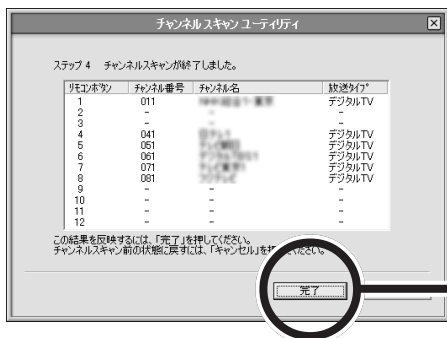
SmartVision DGを利用できる解像度と表示色は「1,024×768 ピクセル、中(16ビット)以上」です。

✓チェック!!

SmartVision DGは、「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision DG」-「SmartVision DG」から起動することもできます。

✓チェック!!

初回起動後もSmartVision DGの「設定」-「プリセットチャンネル」-「チャンネルスキャン」タブまたは「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision DG」-「チャンネルスキャンユーティリティ」からチャンネルスキャンをやりなおせます。



SmartVision DG が起動します。

3 「完了」をクリックする

初回起動時のチャンネルスキャンに失敗した場合や手動でスキャンする場合は、設定ウィンドウの「プリセットチャンネル」-「チャンネルスキャン」タブ内で「チャンネルスキャンの実行」をクリックしてください。次の場合にスキャンが必要になります。

- ・受信地域が変わった
- ・SmartVision DG の再インストールまたはパソコンの再セットアップをした
- ・放送局やチャンネルが増えた

スキャン中に予約の開始時刻がきた場合は、その予約は実行されず結果リストに結果を残します。

✓チェック!!

スキャン結果はリモコンボタンが割り当てられたチャンネルのみ表示されます。ここに表示されないチャンネルも視聴できることがあります。

地域の設定をする

チャンネルスキャンが終了すると、次の画面が表示されます。



次回から表示させないようにする場合は、「次回起動時、このダイアログを表示しない。」をクリックして☑︎にしてから、「OK」をクリックしてください。

次のような「初期設定」画面が表示されます。



1 居住地域の郵便番号を入力する

以後番組を受信するときに、番組によっては入力した郵便番号の地域のデータ（天気など）が自動的に表示されるようになります。

2 居住する都道府県名（地域名）を一覧の中から選ぶ

3 「OK」をクリックする

後から設定しなおす場合は、設定ウィンドウの「個人情報」-「地域」タブで再設定できます。

参照

地域の再設定をする→オンラインマニュアルの「いろいろな設定をする」-「個人情報」-「地域の設定をする」

次に、良好な状態で受信できるようにアンテナを調整します。

アンテナの設定をする

「受信レベル」の調整をおこないます。



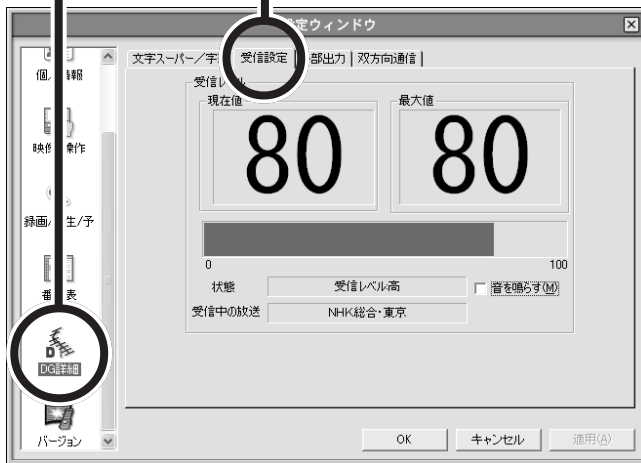
1 ノーマル をクリックする

2 (設定) をクリックする



3

「設定ウィンドウ」の「DG 詳細」アイコンをクリックし、「受信設定」タブをクリックする



4

アンテナの向きを調整する

アンテナの向きを調整していくと受信状態に「受信レベル：中」あるいは「受信レベル：高」と表示されます。その状態で受信レベルが最大となるようにアンテナの向きを調整して、アンテナを固定します。

5

「OK」をクリックする

✓チェック!!

受信レベルについては、目安として60以上になるように調整してください。アンテナの受信レベルは、各局、初期受信周波数・天候・季節・受信している地域（アンテナの設置場所）などによって異なります。

「音を鳴らす」をにすると、現在の受信レベルが「53」以上で音が鳴ります。

より詳しく受信状態を確認するためにUHF帯のチャンネル（13～62ch）それぞれの受信レベルを次の手順で確認できます。

1. SmartVision DG を終了する
2. 画面右下の を右クリックして表示されるメニューから「SmartVision DG 起動」-「アンテナレベル確認」を選ぶ
3. アンテナレベル確認画面で、UHFプルダウンメニューから好きなチャンネルを選び、「実行」をクリックする

P A R T

2

番組を見る

SmartVision DG を操作して、地上デジタル放送を見てみましょう。放送中の番組を一時停止したり、巻き戻したりもできます。また、データ放送を見ることもできます。

デジタル放送を見る

SmartVision DG を操作して、番組を見てみましょう。

⚠ 注意



●ディスプレイをご使用になる際は、周囲を十分に明るくしてご使用ください。

●VISUAL モード使用時は、画面表示がより明るくなるため、周囲を十分明るくし、なるべく離れてご使用ください。

ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す映像を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいるという報告があります。こうした症状のある方は、VISUAL モードをOFF にしてご使用ください。また、VISUAL モード使用中にこのような症状が起きた場合は、すぐにご使用を中止して医師の診察を受けてください。DVD 再生あるいはTV、VideoCD 等をご覧いただく以外の場合はVISUALモードOFFでのご使用をおすすめします。

SmartVision DG の起動と終了

● SmartVision DG を起動する

1

「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「映像」-「テレビ・ビデオ」-「地上デジタル放送を見る」-「SmartVision DG」アイコン-「起動する」をクリックする

画面が表示される



VISUAL ボタンについて

VISUAL ボタンの付いているディスプレイでは、ディスプレイのVISUAL ボタンを押して、VISUAL モードにできます。VISUAL モードは、テレビやDVDをより鮮やかに楽しむための映像鑑賞モードです。VISUALモードについて詳しくは、ディスプレイのマニュアルをご覧ください。

✓チェック!!

システムの状態によっては、映像が乱れることがあります。

📖参照

映像が乱れるときの対処について→PART5の「映像が乱れる(コマ落ちする)」(p.69)

SmartVision DGを利用できる解像度と表示色は、「1,024×768ピクセル、中(16ビット)」以上です。

📖参照

解像度と表示色の設定について→🖱「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンの機能」-「表示機能」

リモコンの【デジタル】を押しても起動できます。

📖参照

リモコンの使い方について→付録の「リモコンで操作する」(p.80)

「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision DG」-「SmartVision DG」をクリックしても起動できます。


✓チェック!!

SmartVision DG 起動中は、SmartVisionやSmartVision BS、bitcast browser、WinDVD 5 for NEC、MediaGarage などの映像を表示するソフトを同時に使用できません。

● SmartVision DG を終了する



● SmartVision DG を起動させていない状態で、録画をおこなっている場合の録画終了

- 1 通知領域の  を右クリックする
- 2 「予約録画終了」をクリックする

画面を切り替える

SmartVision DGには、フルスクリーン/スリム/ノーマル/アドバンスの4つの画面モードがあります。

画面下にある「画面モード切り替えタブ」を使って画面を切り替えます。



リモコンの【アプリ終了】を押しても終了できます。

📖 参照

リモコンの使い方について→付録の「リモコンで操作する」(p.80)

✔ チェック!!

番組の録画中に SmartVision DG を終了すると、「録画中です。SmartVision DG終了後も録画を継続しますか?」と表示されます。「はい」を選ぶか、しばらく何も操作しませんが、録画は続きます。「いいえ」を選ぶと、録画を終了して、SmartVision DG を終了します。

✔ チェック!!

手動で録画している場合は、「手動録画終了」と表示されます。

● ノーマルモード



詳しくは、オンラインマニュアルの「地上デジタル放送を見る」-「4つの画面を切り替えて使う」-「ノーマルモード」をご覧ください。

✓チェック!!

SmartVision DGの画面をドラッグして広げると、設定ボタン・リストウィンドウ表示ボタンには各ボタン名が表示されます。

✓チェック!!

テレビ表示部で右クリックをすると、メニューが表示されます。メニューで項目を選んでクリックすることで、選んだ項目の操作を実行できます。

📖 参照

- ・ SmartVision DGの設定について
→オンラインマニュアルの「いろいろな設定をする」
- ・ SmartVision DGの右クリックメニューについて→オンラインマニュアルの「地上デジタル放送を見る」-「4つの画面を切り替えて使う」-「右クリックメニューについて」

●アドバンスモード

アドバンスモードの画面の左下には、「地上D」と「番組情報」機能切り替えタブがあり、切り替えて操作します。

地上Dタブ

メールボタン
放送局からメールが送られてくると、クリックできるようになります。
→オンラインマニュアルの「そのほかの機能を使ってみる」-「メールを見る」

データ放送用操作ボタン
データ放送で使用するボタンです。

サービス切り替えボタン
いろいろなサービスを切り替えます。

しおり操作ボタン
しおりの登録、表示をおこないます。

ダウンロードボタン
アップデートプログラムが放送されているときに、クリックできるようになります。
→オンラインマニュアルの「そのほかの機能を使ってみる」-「アップデートプログラムをダウンロードする」

機能切り替えタブ
地上デジタル操作ボタンと番組情報を切り替えます。

番組情報タブ

視聴中のチャンネル名を表示します。

番組開始、終了時刻を表示します。

番組名を表示します。

ポップアップを開いて、番組の詳細情報を表示します。

録画可能時間を表示します。

詳しくは、オンラインマニュアルの「地上デジタル放送を見る」-「4つの画面を切り替えて使う」-「アドバンスモード」をご覧ください。

●スリムモード

スリムモードにすると、シンプルな画面で番組を見ることができます。また、ノーマル/アドバンスモードよりも画面のサイズを小さくできます。



詳しくは、オンラインマニュアルの「地上デジタル放送を見る」-「4つの画面を切り替えて使う」-「スリムモード」をご覧ください。

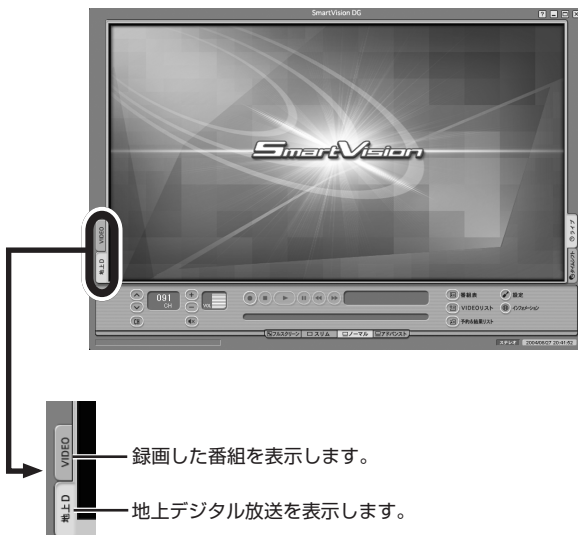
●フルスクリーンモード

ディスプレイいっぱいに画面を表示します。マウスの左ボタンをクリックするともとのモードに戻ります。

地上デジタル放送 / 録画番組を見る

SmartVision DGでは、地上デジタル放送と、SmartVision DGで録画した番組を見ることができます。

どちらを見るかは、画面左にあるソースタブで切り替えます。



参照

番組の録画・再生について→
「PART 3 録画と再生をする」
(p.33)

タイムシフトモードとライブモードを切り替える

SmartVision DGで番組を見るときには、タイムシフトモードとライブモードの2種類のモードが選べます。

タイムシフトモードでは、見ている番組を一時停止したり、巻き戻したり、巻き戻したところから録画したりと、パソコンならではのテレビの楽しみ方ができます。

ライブモードでは、一時停止や巻き戻しはできませんが、パソコンにかかる負担が小さくなります。

●タイムシフトモードとライブモードの切り替え方法

画面右にあるプレイモードタブで切り替えます。



📖 参照

データ放送について→このPARTの「データ放送を見る」(p.29)

スリム/ノーマル/アドバンスモードのとき、TV表示部を右クリックして、表示されるメニューからもライブとタイムシフトのモード切り替えができます。

✔ チェック!!

タイムシフトモード時は、データ放送を表示できません。

タイムシフトモードで番組を見る

タイムシフトモードで番組を見ているときは、一時停止や早送り、巻き戻しなどの操作ができます。

タイムシフトモードで一時停止・巻き戻し・早送りをする

●見ている番組を一時停止する

タイムシフトモード時には、今見ている番組を一時停止して、続きのシーンから再生できます。

一時停止の時間（タイムシフト可能時間）は、ご購入時の状態で5分に設定されています。この時間を過ぎると、自動的に再生が始まります。タイムシフト可能時間は最大90分まで設定できます。

使い方

料理番組のレシピやプレゼントの応募先などをメモしたいときなどに便利です。

1

コントロールバーの（一時停止）をクリックする

カウンター表示部に、リアルタイムからどのくらい遅れているのか時間が表示されます。




2

（再生）をクリックする

一時停止をしたところから再生が始まります。

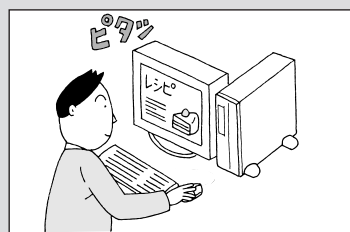
3

リアルタイムに追い付きたいときは、（早送り）をクリックする

をクリックするたびに追い付くスピードがx3・x10・x50と速くなります。リアルタイムに追い付くと、早送りボタンは使用できなくなります。

✓チェック!!

タイムシフトモード時は、データ放送を表示できません。



📖参照

一時停止時間の変更について→オンラインマニュアルの「いろいろな設定をする」-「録画/再生/予約」-「タイムシフト可能時間を設定する」

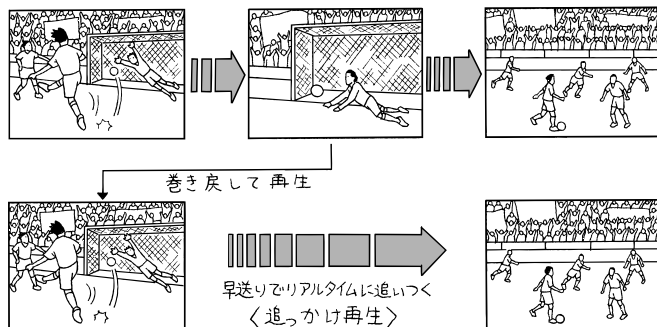
スリム/ノーマル/アドバンスモードのとき、TV表示部を右クリックすると、表示されるメニューから一時停止、巻き戻し、早送りの操作ができます。

● 見ている番組を巻き戻して見る

タイムシフトモード時には、今見ている番組を巻き戻して見るができます。巻き戻しシーンを見た後は、巻き戻し中のシーンも含めて、そのまま続きを見ることができます。

使い方

スポーツ番組などで今見たばかりのシーンをもう一度見たい場合などに使います。



1

◀ (巻き戻し) をクリックする

カウンター表示部に、リアルタイムからどのくらい巻き戻しているのか時間を表示します。

◀ をクリックするたびに、巻き戻しスピードが $\times 3 \cdot \times 10 \cdot \times 50$ と速くなります。タイムシフトの先頭まで巻き戻すと、巻き戻しボタンは使用できなくなります。



2

見たい場所で、▶ (再生) をクリックする

3

リアルタイムに追いつきたいときは、▶▶ (早送り) をクリックする

▶▶ をクリックするたびに追いつくスピードが $\times 3 \cdot \times 10 \cdot \times 50$ と速くなります。リアルタイムに追いつくと、早送りボタンは使用できなくなります。

巻き戻すことができる時間は、ご購入時の状態で「5分前まで」です。最大90分まで設定できます。詳しくは、オンラインマニュアルの「いろいろな設定をする」-「録画/再生/予約」-「タイムシフト可能時間を設定する」をご覧ください。

チャンネルを切り替える

チャンネルを切り替えて、いろいろな番組を見てみましょう。

チャンネルを切り替えるには、次の4つの方法があります。

- ・チャンネルコントロールでの切り替え
- ・キーボードでの切り替え
- ・リモコンでの切り替え
- ・番組表での切り替え

チャンネルコントロールで切り替える

チャンネルを切り替えるには、SmartVision DG画面の「チャンネルコントロール」を使います。



●チャンネル番号を入力する

1

011 CH をクリックする

2

キーボードからチャンネル番号を入力する
チャンネルが切り替わります。

✔チェック!!

チャンネルを切り替えるときは、少し間隔をあけて操作してください。

📖参照

番号表に表示するチャンネルを設定する→オンラインマニュアルの「いろいろな設定をする」-「番組表」-「表示/非表示チャンネルの設定をする」

リモコンで、【CH番号入力】を押してから【チャンネル/番号】を押しても同じようにチャンネルを切り替えられます。

✔チェック!!

3桁番号入力後、ハイフン (-) が表示された場合は、続けて枝番を入力してください。

- ・3桁チャンネル番号
地上デジタル放送では、放送局が指定したリモコンID、サービス種別、サービス番号から算出した3桁番号を使用し、選局します。
- ・枝番
隣接地域の放送局で、3桁チャンネル番号が重複している場合にそれぞれの放送局を区別するための番号です。

●チャンネルリストから選ぶ

1

CH をクリックする

画面左のソースタブで選んでいるソース一覧(地上D:チャンネル一覧、VIDEO:録画リスト)が表示されます。

2

見たいチャンネルをクリックする

チャンネルが切り替わります。

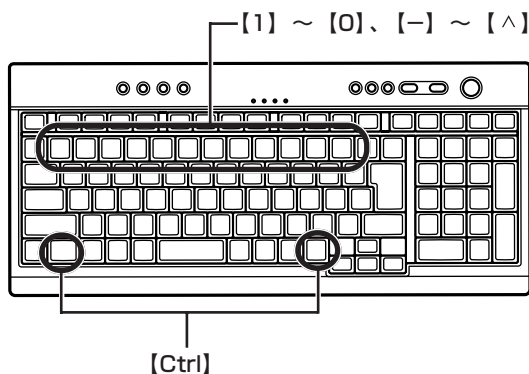
●チャンネルボタンで切り替える

▲ をクリックすると、次のチャンネル(数字が大きいチャンネル)に切り替わります。

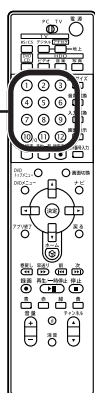
▼ をクリックすると、前のチャンネル(数字が小さいチャンネル)に切り替わります。

キーボードやリモコンで切り替える

キーボードの【1】～【0】、【-】、【^】や、リモコンの【1】～【12】にチャンネルを設定(プリセット)して、チャンネルを切り替えることができます。キーボードで操作するときは、【Ctrl】を押しながら、プリセットしたキーを押します。



【1】～【12】



📖 参照

チャンネルリストや番組表に表示するチャンネルを設定する→オンラインマニュアルの「いろいろな設定をする」-「番組表」-「表示/非表示チャンネルの設定をする」

✔ チェック!!

画面左のソースタブで、VIDEOを選んでいるときは、録画番組一覧が表示されます。

キーボードの【Ctrl】+【↑】/【Ctrl】+【↓】やリモコンの【チャンネル切換】でも同じように操作できます。

📖 参照

リモコンの使い方について→付録の「リモコンで操作する」(p.80)

キーボードやリモコンでの操作は、データ放送を見ているときは、データ放送の操作になる場合があります。

📖 参照

データ放送について→このPARTの「データ放送を見る」(p.29)

📖 参照

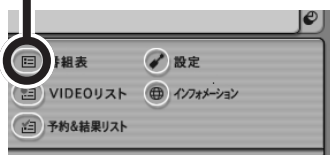
リモコンの使い方について→付録の「リモコンで操作する」(p.80)

番組表を使って切り替える

番組表を使って、見たい番組を表示します。

1

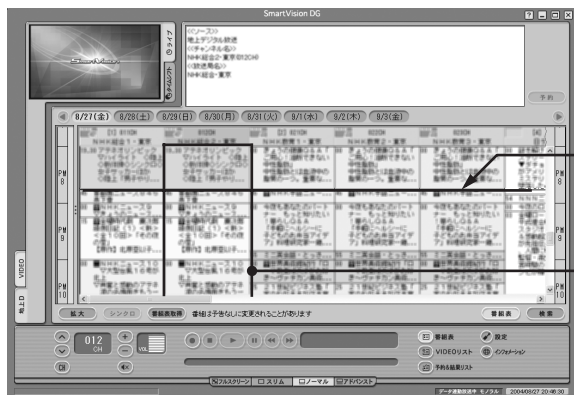
 (番組表) をクリックする



番組表が表示される


2

現在放送されている時間帯の中から、
見たい番組を選んでダブルクリックする



現在の時刻が
青い線で表示
されます。

選んでいる
チャンネルは、
ピンク色の
枠で囲まれ
ています。

- ・もとの画面に戻すときは、もう一度  (番組表) をクリックします。
- ・放送開始前の番組を選んだときは、「予約設定」画面が表示されます。
→ PART4の「番組を予約する」(p.55)

番組表の使い方について詳しくは、PART4の「番組表を使う」(p.52)をご覧ください。

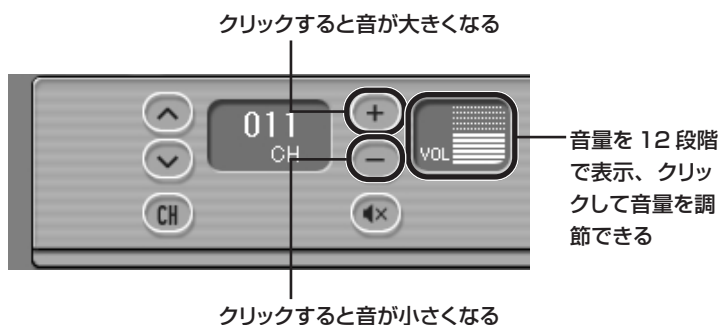
音量を調節する

パソコンから出る音がうるさいときや、小さくて聞こえないときは、音量を調節します。

音声コントロールで調節する

●ノーマルモード/アドバンスモードの場合

SmartVision DGの「音声コントロール」で音量を調節します。



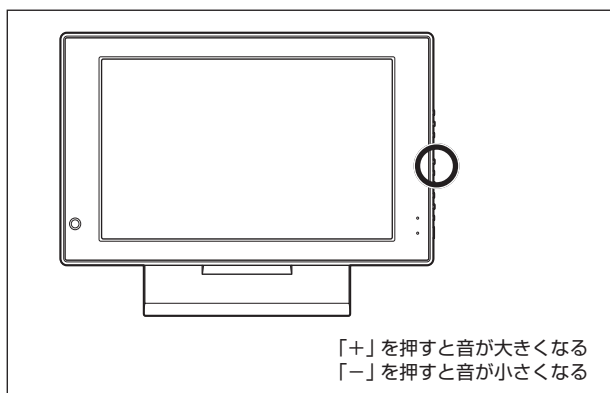
●スリムモードの場合

SmartVisionの「ボリュームコントロールメニュー」で音量を調節します。



ディスプレイ、キーボード、リモコンで調節する

●ディスプレイのスピーカ音量を調節する



SmartVision DGの音量は、Windowsの「ボリュームコントロール」の「補助入力」を使用しています。



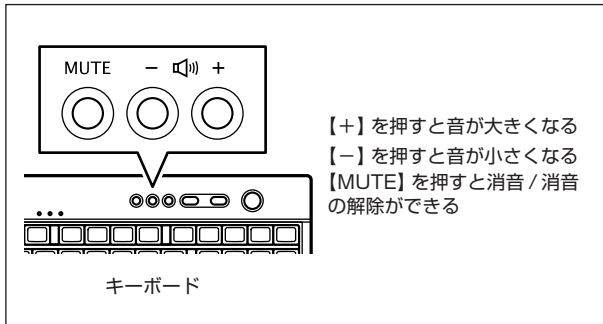
「補助入力」は標準の状態では表示されません。表示するときは、「オプション」-「プロパティ」をクリックして、「表示するコントロール」から選んでください。

メニューの項目を選び、クリックしてください。

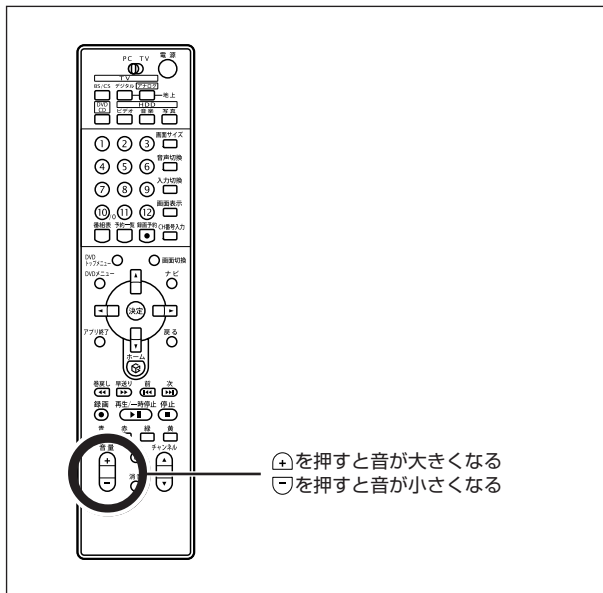
- ・音量+ ... 音量を1目盛り上げます。
- ・音量- ... 音量を1目盛り下げます。
- ・音量 音量メニューが表示されます。選んだ音量に調整されます。
- ・消音 音声のミュート/ミュート解除ができます。

ディスプレイの形状は、モデルによって異なります。

●キーボードで音量を調節する



●リモコンで音量を調節する



✔チェック!!

- ・ディスプレイのスピーカの音量が最小になっていると、キーボードの『』やリモコンの【+】を押してもスピーカからの音は大きくなりません。
- ・リモコンの【音量調節】やキーボードのボリュームボタンは、Windowsの「ボリュームコントロール」の「ボリュームコントロール」と連動しています。



📖 参照

- ・リモコンの使い方について→付録の「リモコンで操作する」(p.80)
- ・ボリュームコントロールについて→👉「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンの機能」-「サウンド機能」

データ放送を見る

データ放送で、最新のニュースや天気予報など、多彩な情報を手に入れましょう。双方向サービスもあります。

データ放送とは

データ放送とは、文字や静止画像で構成された番組です。番組に関連した内容を表示するデータ放送(番組連動データ放送)があります。通信回線を使って、クイズやアンケートに参加できる番組や、オンラインショッピングなどの双方向サービスが利用できます。

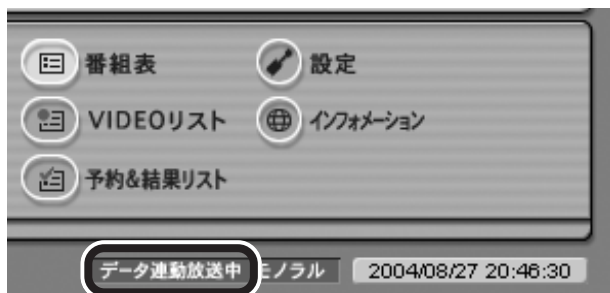
SmartVision DGは、日本電気(株)のフォント「FontAvenue」を使用しています。

データ放送を表示する

1

表示している番組がデータ放送かどうか確認する

データ放送の場合は、インジケータに「データ連動放送中」と表示されます。



2

アドバンスモード画面に切り替えて、**地上D** をクリックする

3

d をクリックする



データ放送の画面が表示されます。

✓チェック!!

- ・データ放送を見るときは、ライブモードにしてください。
- ・録画済み番組では、双方向サービスを利用できません。
- ・データ放送の画面が表示されるまでに、しばらく時間がかかる場合があります。

📖参照

ライブモードに切り替える→このPARTの「タイムシフトモードとライブモードを切り替える」(p.21)

📖参照



アドバンスモード画面に切り替える→このPARTの「画面を切り替える」(p.17)

アドバンスモード画面に切り替えなくても、キーボードの[D]やリモコンの[d]でデータ放送画面を表示できます。


データ放送の画面操作について

データ放送は、アドバンスモード画面で操作します。



 をクリックして項目を移動して、**決定** をクリックして選びます。たとえば上の画面で「おみやげ」を見たい場合は、 を2回クリックして「おみやげ」を選び（反転表示）、**決定** をクリックします。画面上の項目やボタンに色が付いているものは、同じ色の **音 赤 緑 黄** をクリックして選べます。データ放送の画面の指示にしたがって操作してください。

●キーボードで操作する

画面上のボタン	キーボード
	【↑】 【↓】 【←】 【→】
決定	【Enter】
青 (青)	【B】
赤 (赤)	【R】
緑 (緑)	【G】
黄 (黄)	【Y】
d	【D】
戻る	【BackSpace】

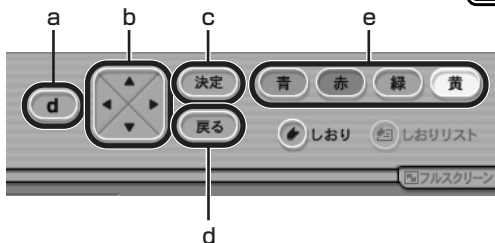
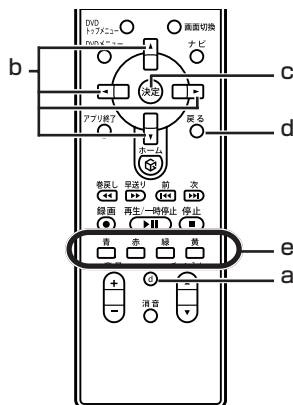
✓チェック!!

データ放送の画面を直接マウスでクリックして操作することはできません。

数字を入力するときは、キーボードの【0】～【9】を使用してください。

●リモコンで操作する

- ・ a: [d] ボタン
- ・ b: 【矢印 (▲▼◀▶)】 ボタン
- ・ c: 【決定】 ボタン
- ・ d: 【戻る】 ボタン
- ・ e: 【カラー】 ボタン



●文字を入力する

データ放送では文字入力が必要な場合があります。画面の指示にしたがって操作すると、文字列をキー入力できるようになります。



- 1 文字列をキー入力する
- 2 「OK」をクリックする

データ放送を見るとき注意

- ・ 録画したデータ放送番組を再生して見る場合、データ放送の一部の操作ができません。また、電話回線を使用したデータの送受信ができません。
- ・ データ放送を見るときは、ライブモードにしてください。タイムシフトモードではデータ放送を表示できません。連動データ放送の場合、映像と音声のみになります。
- ・ データ放送の番組は、チャンネルを切り替えてすぐに表示されないことがあります。すべてのデータが表示されるまで、チャンネルを切り替えないようにしてください。

✓チェック!!

データ放送の文字が見つからないときは「データ表示優先モード」で視聴してください。「データ表示優先モード」は、映像が表示されているところで右クリックをして選びます。

📖 参照

リモコンの使い方について→付録の「リモコンで操作する」(p.80)

その他の番組サービスについて

地上デジタル放送には、字幕放送などいろいろなサービスがあります。

字幕や文字スーパーを表示する

見ている番組が字幕放送の場合、字幕を表示できます。また、視聴中に文字スーパーを受信した場合、文字スーパーを表示できます。アドバンスモードの「地上D」画面でサービス切り替えボタンをクリックして、表示された一覧から選んでください。



詳しくはオンラインマニュアルの「地上デジタル放送をもっと楽しむ」-「いろいろな番組サービスを利用する」-「字幕や文字スーパーを利用する」をご覧ください。

サービスを切り替える

見ている番組がマルチビューだったり、複数の映像、音声、データがある場合、切り替えることができます。アドバンスモードの「地上D」画面でサービス切り替えボタンをクリックして、表示された一覧から選んでください。



詳しくは、オンラインマニュアルの「地上デジタル放送をもっと楽しむ」-「いろいろな番組サービスを利用する」-「複数の映像や音声を切り替える」をご覧ください。

✓チェック!!

番組に字幕や文字スーパーがない場合は、ボタンをクリックできません。

📖参照

字幕や文字スーパーの表示の設定→オンラインマニュアルの「いろいろな設定をする」-「DG 詳細」-「文字スーパー / 字幕を表示する」

リモコンの【音声切換】を押しても切り替えることができます。

📖参照

リモコンの使い方について→付録の「リモコンで操作する」(p.80)

✓チェック!!

番組がサービスに対応していない場合は、ボタンをクリックできません。

P A R T

3

録画と再生をする

SmartVision DG を使うと、地上デジタル放送をパソコンのハードディスクに録画できます。また、見ている番組を巻き戻して録画できます。これらの便利な機能を使って、地上デジタル放送を楽しめます。

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

番組を録画／再生する

番組を動画のままパソコンに取り込みましょう。取り込んだ動画はこのパソコンでいつでも再生できます。

SmartVision DGで録画するには、次の3つの方法があります。

- ・ライブモードで視聴中に録画する
- ・タイムシフトモードで録画する
- ・録画予約をして録画する

録画について

SmartVision DGでは、一般のビデオ機器やSmartVisionと同じように、番組を録画できます。SmartVision DGでの録画は、SmartVisionと同じようにハードディスクに番組を録画しますが、SmartVisionよりも多くのハードディスク容量を使います。

録画した番組はこまめにDVD-R/RWやDVD+R/RW、CD-R/RWに保存したり、不要な番組を削除したりして、ハードディスク容量が不足しないようにしてください。

●録画するときの注意

SmartVision DGでは、SmartVisionと同じように番組を録画できます。ただし、地上デジタル放送を録画する場合は次のような制限があります。注意してください。

- ・録画できない番組がある
一部の番組は、視聴はできますが録画はできません。番組が録画できるかどうかは、「番組表」画面の「番組情報」欄で確認できます。
- ・録画した番組は編集できない
SmartVision DGで録画した番組は、このパソコンに添付、または市販の動画編集ソフトで編集することはできません。
- ・ほかのソフトでは再生できない
SmartVision DGで録画した番組は、SmartVision DGでのみ再生できます。ほかの動画再生ソフトでは再生できません。
- ・ほかのパソコンでは再生できない
SmartVision DGで録画した番組は、録画したパソコンのSmartVision DGでのみ再生できます。録画したパソコンと異なるパソコンでは、SmartVision DGを使っても番組は再生できません。

✓チェック!!

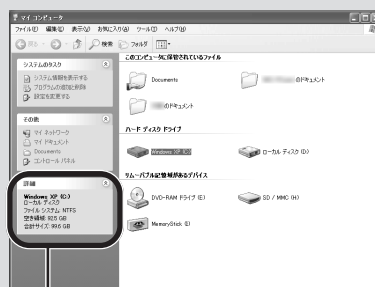
システムの状態によっては、映像が乱れることがあります。

📖参照

映像が乱れるときの対処について→PART5の「映像が乱れる(コマ落ちする)」(p.69)

✓チェック!!

- ・録画中や再生中にエラーが発生した場合は、パソコンを再起動してご使用ください。
- ・デジタルハイビジョン番組の録画には特に多くのハードディスク容量が必要になります。ハードディスク容量に注意してください。ハードディスク容量は、「マイコンピュータ」画面でドライブをクリックすると確認できます。



「詳細」欄にハードディスクの容量が表示されます

●録画に必要なハードディスク容量について

SmartVision DGでは、録画する番組の種類によって録画に必要なハードディスク容量が違うので、注意してください。

番組の種類と録画に必要なハードディスク容量の目安は次のとおりです。

録画内容	1時間の録画に必要なハードディスク容量
デジタルハイビジョン	約6.6Gバイト
デジタル標準テレビ	約3.5Gバイト

SmartVision DGで表示される「録画可能時間」は、表の「1時間の録画に必要なハードディスク容量」に基づいて算出したものです。

●録画を中断する条件

録画中に次のような状態になると、録画は自動的に終了します。

- ・「設定ウィンドウ」-「録画/再生/予約」-「録画/再生/タイムシフト」タブの「録画を停止する空き容量サイズ」で設定している容量（ご購入時の状態では「900MB」）よりハードディスクの残り容量が少なくなったとき
- ・ハードディスクへの書き込み時にエラーが起きたとき
- ・放送休止状態になったとき
- ・番組の受信ができなくなったとき
- ・番組が、録画不可属性になったとき
- ・受信状態が不安定なとき



参照

ハードディスクの残り容量について
→オンラインマニュアルの「いろいろな設定をする」-「録画/再生/予約」-「録画を停止する空き容量サイズを設定する」

見ている番組を録画する

1

SmartVision DG を起動する

2

録画したい番組を表示する



参照

SmartVision DGの起動→PART2の「SmartVision DGの起動と終了」(p.16)



参照

テレビ番組のチャンネル切り替え→PART2の「チャンネルを切り替える」(p.24)



3

● (録画) をクリックする

録画が始まります。

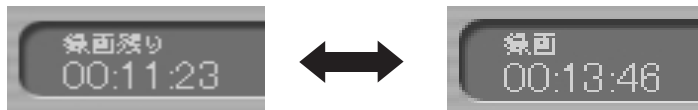
録画中は、カウンターに録画時間または録画終了までの時間が表示されます。

録画時に **●** を連続してクリックすると、録画する時間を次のように設定できます。

エンドレス (停止ボタンをクリックするまで) → 番組終了まで※ → 15分 → 30分 → 60分 → 90分 → 120分 → エンドレス (停止ボタンをクリックするまで) → …

※放送中の番組情報が取得できない場合はエンドレスとなります。

カウンターをクリックすると次のように録画時間表示が変わります (エンドレスで録画している場合を除く)。



4

■ (停止) をクリックする

「エンドレス」以外では、指定した時間になると、自動的に録画が終了します。

録画した番組は、自動的にパソコンのハードディスクに保存されます。

✓ チェック!!

番組によっては、録画できないものや、録画しても正常に再生できないものがあります。

📖 参照

- ・ 録画した番組を再生するとき → このPARTの「VIDEOリストから選んで再生する」(p.38)
- ・ 録画終了を待たずに再生するとき → このPARTの「録画しながら再生する」(p.38)
- ・ 録画に必要なハードディスク容量について → このPARTの「録画について」(p.34)
- ・ 番組表を受信する → PART 4の「番組表を受信する」(p.54)

さかのぼり録画（タイムシフト録画）

視聴中の番組を巻き戻して録画できます。

SmartVision DGのタイムシフトモードでは、見ている番組を録画していないときでも、一定時間の番組データをパソコンのハードディスクに書き込んでいます。書き込まれた番組データを巻き戻して録画保存します。巻き戻せる時間は、1分～90分の間で設定できます（ご購入時の状態では5分です）。

使い方

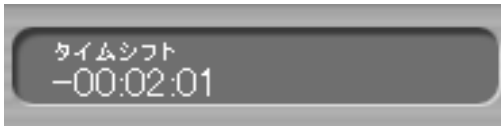
番組をしばらく見ていて、「さっきのシーンから録画しておけばよかった」というときに利用します。

また、「ここから録ろう」というとき、すぐに録画ボタンをクリックしても若干の誤差で録画されない部分が出るため、通常の録画のときも巻き戻してから録画すると確実です。

1

◀◀(巻き戻し)をクリックする

カウンターに、リアルタイムからどのくらい巻き戻しているのか時間が表示されます。



2

▶(再生)をクリックする

巻き戻せる限界まで巻き戻されたときは、自動的に再生が始まります。

3

録画を開始したい場面で、●(録画)をクリックする

録画開始時および録画中に●を連続してクリックすると、録画時間を設定できます。設定できる時間については、このPARTの「見ている番組を録画する」(p.35)をご覧ください。

4

リアルタイムに追いつきたいときは、▶▶(早送り)をクリックする

▶▶をクリックするたびに追いつくスピードが速くなります。リアルタイムに追いつくと、早送りボタンは使用できなくなります。

5

録画を終了するときは、■(停止)をクリックする

録画を終了するときは、手順4の方法でリアルタイムに追いついてから停止することをおすすめします。

✓チェック!!

- ・ さかのぼり録画は、あらかじめタイムシフトモードになっていないとご使用になれません。
- ・ 巻き戻せるのは、それまでタイムシフトモードで見ていた番組にかぎります。それまで受信していなかった番組や、ライブモードで受信していた番組を巻き戻して録画することはできません。
- ・ タイムシフトモードで巻き戻し中に進行しているシーンもカットされることなく、録画できます。
- ・ タイムシフトモードでは、データ放送は録画できません。


✓チェック!!



- ・ タイムシフトでさかのぼって録画する場合、それまでにハードディスクに書き込まれていた番組が録画保存されます。このときリアルタイムに受信している番組のハードディスクへの書き込みも同時におこなわれています。そのため、たとえば、5分巻き戻して録画開始し、30分後に録画を停止させた場合、計35分の録画ファイルが保存されることになります。ハードディスクの空き容量にご注意ください。
- ・ 番組によっては、タイムシフト視聴も録画もできない番組や、タイムシフト視聴はできても録画はできない番組などもあります。各番組の詳細は、番組表の「番組情報」で確認できます。

録画しながら再生する

タイムシフトモードで録画している最中に、すでに録画したシーンを巻き戻して再生できます。早送り再生をして、リアルタイムの放送に追いつくこともできます。

1 録画中に  (巻き戻し) をクリックする

2  (再生) をクリックする
巻き戻したところから再生が始まります。

3 リアルタイムに追いつきたいときは、 (早送り) をクリックする
 をクリックするたびに追いつくスピードが速くなります。リアルタイムに追いつくと、早送りボタンは使用できなくなります。

✓チェック!!

予約録画は、必ずライブモードで実行されます。そのため、録画予約で録画しているときは巻き戻しできません。

録画中に一時停止や再生、早送りをしても録画は中断されないでそのまま続行されています。

録画を終了する

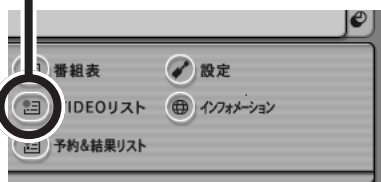
1 録画中に、 (停止) をクリックする

録画予約する

「PART4 番組表から視聴／録画予約する」(p.51) をご覧ください。

VIDEO リストから選んで再生する

1  (VIDEO リスト) をクリックする

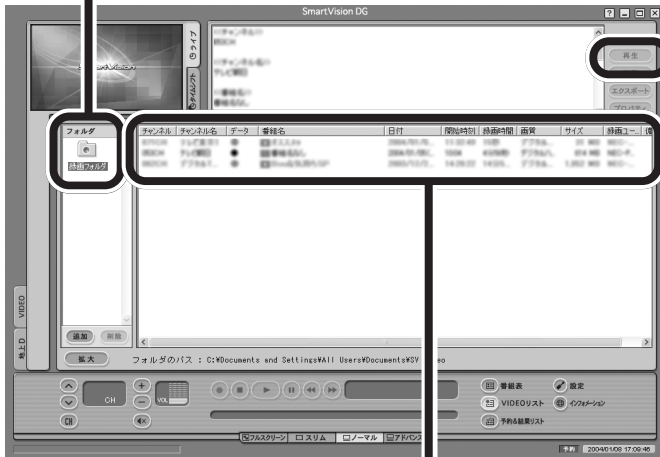


↓ 「VIDEO リスト」が表示される

2

再生したい録画番組の保存先を指定する

通常は、「設定」-「録画/再生/予約」-「録画/再生/タイムシフト」タブの「録画番組保存先」で指定した保存先（ご購入時の状態では「C:¥Documents and Settings¥All Users¥Documents¥SV Video」）が表示されます。変更する場合は「フォルダ」欄に表示されているフォルダを指定するか、「追加」をクリックして番組が保存されているフォルダを指定してください。



3

再生したい番組をクリックする

選んだ番組が反転表示されます。水色で表示されている番組は、まだ一度も再生していない番組です。番組名に「シークレット録画」と表示されている番組は、録画したユーザーアカウント以外では再生できません。再生する場合は、録画したユーザーアカウントでログオンしてください。

4

再生 (再生) をクリックする
再生が始まります。

5

再生を終了するときは  (停止) をクリックする

再生を停止します。次に再生するときには、停止した場所から再生できます。

参照

録画番組の保存先を変更するには→オンラインマニュアルの「いろいろな設定をする」-「録画/再生/予約」-「録画ファイルの保存先を指定する」


チェック!!

- ・保存先を変更したり、エクスポートして別のフォルダに整理した場合は、「追加」をクリックしてフォルダを追加できます。
- ・予約録画をしたのに、一覧に番組のタイトルがない場合は、「結果リスト」で予約結果を確認してください。

参照

- ・エクスポートについて→このPARTの「エクスポートする」(p.40)
- ・予約結果を確認するには→PART4の「予約した録画が成功したか確認する」(p.64)

チェック!!

- ・ (停止) をもう一度クリックすると、番組の先頭に戻ります。
- ・再生中にほかの番組の再生に切り替えたり、SmartVision DGを終了した場合でも、次に再生するときには、その場所から再生されません。

録画した番組データを整理する

録画した番組データは非常に容量が大きいので、多くの番組を録画するとハードディスクの容量が足りなくなることがあります。録画したデータをほかのディスクに保存したり、見終わった番組を削除することをおすすめします。

エクスポートする

エクスポート機能を使うと、録画した番組のデータを指定のフォルダに保存することができます。また、分割して保存することもできるので、DVD-Rなどに保存するときにも便利です。

ここでは例として、約1時間のデジタルハイビジョン番組(約6.6Gバイト)をDVD-Rに保存するためにエクスポートする手順を説明します。

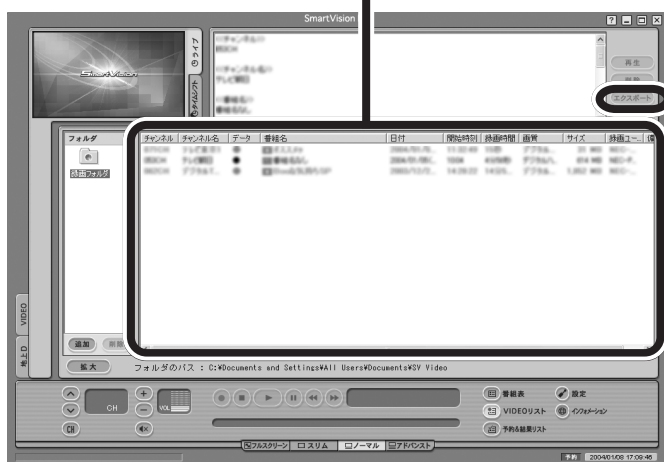
1

 (VIDEO リスト) をクリックする

「VIDEO リスト」が表示されます。

2

エクスポート(分割して保存)したい番組をクリックして選ぶ



3


 エクスポート をクリックする

「エクスポート」画面が表示されます。

DVD-Rなどにデータとして保存するときは、RecordNow!などをお使いください。

 参照

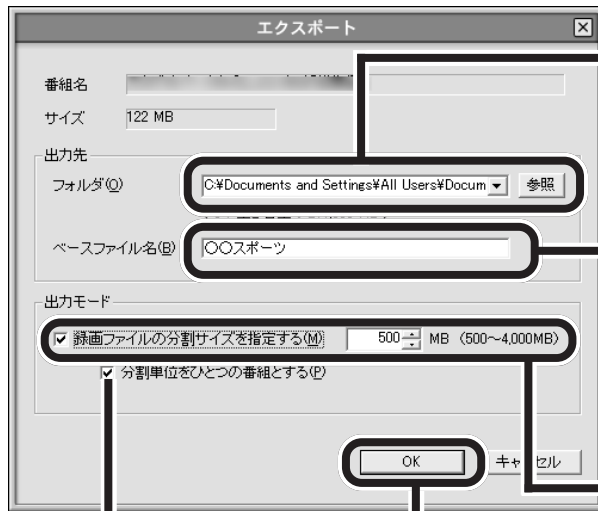
RecordNow!について→このPARTの「RecordNow!を使ってDVDに保存する」(p.43)

 チェック!!

エクスポートした番組は、エクスプローラなどで録画データをダブルクリックして再生することはできません。必ずSmartVision DGの「VIDEO リスト」から再生してください。

 参照

録画した番組を再生する→このPARTの「VIDEO リストから選んで再生する」(p.38)、「DVDに保存した番組をSmartVision DGで再生する」(p.46)



4 参照 をクリックして出力先フォルダを指定する
ご購入時の状態では、「C:\Documents and Settings\All Users\Documents\SV Video\SVExport」に保存されます。

5 ベースファイル名 (エクスポートしたファイルに付く名前) を指定する

6 「録画ファイルの分割サイズを指定する」をクリックして にし、サイズを指定する

7 「分割単位をひとつの番組とする」をクリックして にする

8 「OK」をクリックする
エクスポートが始まります。

エクスポートが終わると、次の画面が表示される



9 「出力フォルダを開く」をクリックする

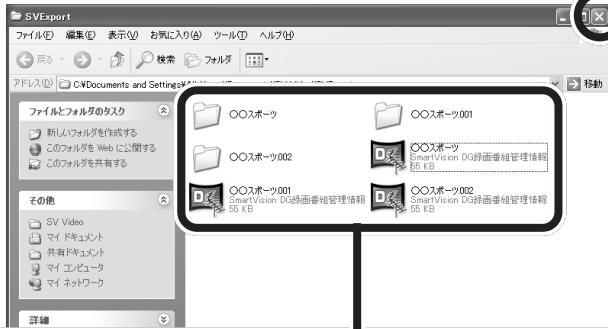
エクスポートしたフォルダが表示される

✓チェック!!

- ・ エクスポート機能で分割した番組を、後でCDやDVDに保存する場合は、保存するディスクの容量に合ったサイズで分割してください。分割するファイルサイズの目安は次のとおりです。
CD-R/RWディスク (650Mバイト) の場合: 645 Mバイト
DVD-R/RW, DVD+R/RW ディスク, DVD+R (2層書込み) の場合: 4000Mバイト
- ・ 分割せずにそのまま出力することもできます。外付けのハードディスクなどに保存するときに便利です。
- ・ 「分割単位をひとつの番組とする」を にすると、再生するときに分割したデータをすべて同じフォルダにコピーする必要があります。

📖参照

番組をDVDに保存する→このPARTの「RecordNow!を使ってDVDに保存する」(p.43)



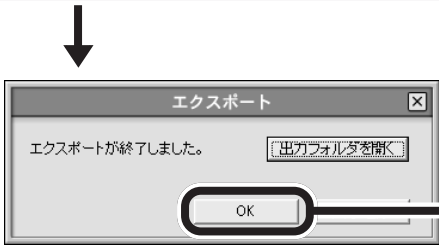
10 エクスポートしたファイルを確認したら、クリックして画面を閉じる

エクスポートした番組は、手順5 で付けたベースファイル名にしたがって「SmartVision DG録画番組管理情報ファイル」と番組データの入ったフォルダに分けられます。各ファイルとフォルダは次のようになっています。

エクスポートしたデータ	ファイルとフォルダの内容
<ベースファイル名>のファイルとフォルダ	分割した番組の先頭のデータです。
<ベースファイル名>001のファイルとフォルダ	分割した番組の2番目のデータです。
<ベースファイル名>002のファイルとフォルダ	分割した番組の3番目以降のデータです。分割した数だけ、番号が増えます。

分割された番組は、「SmartVision DG録画番組管理情報ファイル」と番組データの入ったフォルダの2つセットになります。

この例では、番組は3つに分割されています。最初のデータは「○○スポーツ」ファイルと「○○スポーツ」フォルダのセットに、2番目のデータは「○○スポーツ001」ファイルと「○○スポーツ001」フォルダのセットに、3番目のデータは「○○スポーツ002」ファイルと「○○スポーツ002」フォルダのセットになります。



- ✓チェック!!**
- 録画ファイルは、このパソコンでのみ再生できます。ほかのパソコンでは再生できません。
 - エクスポート実行中に録画予約が実行された場合は、エクスポートは中断されます。録画予約が終了してから、再度エクスポートを実行してください。
 - エクスポート機能について詳しくは、オンラインマニュアルの「番組を録画・再生する」-「録画ファイルをエクスポートする」をご覧ください。

11 「OK」をクリックする

これで、番組データのエクスポートは終了です。

RecordNow!を使ってDVDに保存する

エクスポート機能で分割した録画番組を、DVD-R/RWやDVD+R/RW、CD-R/RWに保存できます。

ここでは例として、「エクスポートする」(p.40)でエクスポートした番組をDVD-Rに保存する手順を説明します。DVD-RW、DVD+R/RW、CD-R/RWなどにも同様の手順で保存できます。

1 「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「音楽」-「音楽を楽しむ」-「オリジナルCDを作る」-「RecordNow!」アイコン-「起動する」をクリックする

RecordNow!が起動します。



2 「データプロジェクト」タブをクリックし、「データディスク」をクリックする

「データディスク」画面が表示されます。

3 CD/DVDドライブに、未使用のDVD-Rディスクをセットする

4 「フォルダとファイルを追加」をクリックする

「追加するファイルとフォルダを選択」画面が表示されます。

✓チェック!!

- ・ディスクによって、保存できる容量が異なります。エクスポートするときは、保存するディスクに合ったサイズで保存してください。
- ・「ソニック製品のユーザー登録」が表示されたときは、画面の指示にしたがってユーザー登録をおこなってください。

📖参照

RecordNow!について→「サポートナビゲーター」-「ソフトの紹介と説明」-「ソフト一覧」

5 「エクスポートする」の手順4、手順5(p.41)で指定したファイルを表示する



ご購入時の状態では、「Windows XP (C:)」-「Documents and Settings」-「All Users」-「共有ドキュメント」-「SV Video」-「SVExport」に保存されます。

6 「〇〇スポーツ」ファイルをクリックする
「ファイル名」欄に「〇〇スポーツ.dgi」と表示されます。

✓チェック!!

キーボードの【Ctrl】を押しながらファイルをクリックすると、複数のファイルを選ぶことができます。

7 「追加」をクリックする
選んだファイルが追加されます。

8 「フォルダとファイルを追加」をクリックし、手順5で表示したフォルダをもう一度表示する



9 「〇〇スポーツ」フォルダをクリックする
「ファイル名」欄に「〇〇スポーツ」と表示されます。

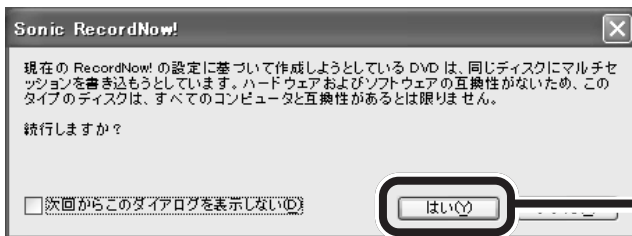
10 「追加」をクリックする
選んだフォルダが追加されます。



チェック!!

DVDなどに保存するときは、必ず「SmartVision DG 録画番組管理情報ファイル」と対応した番組データの入ったフォルダの両方をセットで保存してください。片方のみ保存すると、再生ができません。

11 「書き込み」をクリックする
次の画面が表示されます。



12 この画面が表示されたときは、「はい」をクリックする

書き込みが始まります。書き込みが終了すると、画面が表示され、ディスクトレイが自動的に開きます。

13 ディスクトレイからディスクを取り出し、「完了」をクリックする

14 RecordNow! を終了する

これで、番組がDVD-Rへ保存されました。保存したデータの再生方法については次ページの「DVDに保存した番組をSmartVision DGで再生する」をご覧ください。

DVD に保存した番組を SmartVision DG で再生する

DVD-Rに保存した番組を、SmartVision DGで再生する方法を説明します。
DVD-RWやDVD+R/RW、CD-R/RWに保存した番組も同様の手順で再生できます。

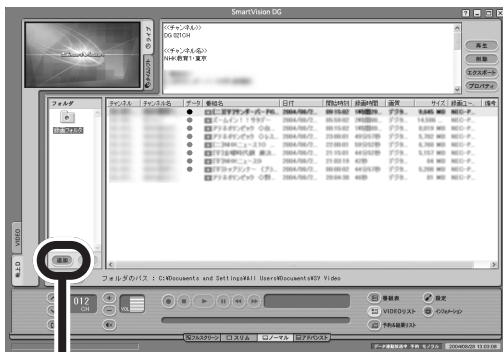
1 SmartVision DG を起動する

2 「RecordNow!を使ってDVDに保存する」(p.43)で番組を保存したDVD-RをCD/DVDドライブにセットする

「Windowsが実行する動作を選んでください」と表示されたときは、「何もしない」をクリックしてから「OK」をクリックしてください。

3 (VIDEO リスト) をクリックする

「VIDEO リスト」が表示されます。



4 「追加」をクリックする

「フォルダの参照」画面が表示されます。

5 「マイ コンピュータ」の下にある保存したDVD-Rをクリックする

6 「OK」をクリックする

「フォルダ」欄に「E」が追加されます。

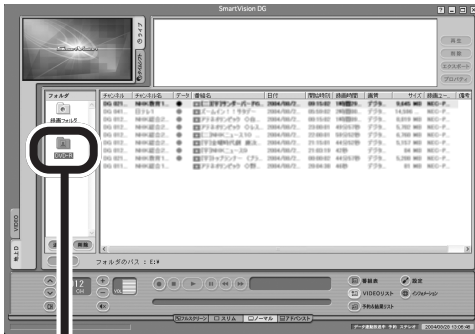
✓チェック!!

- SmartVision DGで録画した番組は、このパソコンでのみ再生できます。ほかのパソコンでは再生できません。
- 「エクスポートする」の手順7 (p.41)で「分割単位をひとつの番組とする」をにして、複数のDVDディスクに保存した場合は、分割したすべてのデータを一度ハードディスクの同じフォルダに保存しなおしてから再生します。
- DVDに保存した番組を直接再生する場合、映像が乱れたり、スムーズに再生できない場合があります。その場合は、DVDのデータを一度ハードディスクの任意のフォルダにコピーして、そのフォルダを手順4～手順5の操作で追加してください。

📖参照

SmartVision DGの起動→PART2の「SmartVision DGの起動と終了」(p.16)

お使いの機種によって、追加されるフォルダの名前が異なる場合があります。



7 フォルダに名前を入力し、[Enter] を押す
DVD-R に保存した番組が表示されます。

8 再生したい番組をクリックする

9 **再生** (再生) をクリックする

番組が再生されます。

録画した番組データを移動する

VIDEO リストの番組データを同じドライブ内の別のフォルダへドラッグ & ドロップすると、番組データを移動できます。

● 移動先のフォルダを用意する

ここでは、Windows で「共有ドキュメント」の中に移動先のフォルダを作成する手順を説明します。

1 「スタート」-「マイコンピュータ」をクリックする
「マイコンピュータ」が表示されます。

2 「共有ドキュメント」をダブルクリックする

3 「ファイル」-「新規作成」-「フォルダ」をクリックする
新しいフォルダが作成されます。

✓ チェック!!

フォルダ名は、「DVD-R」などわかりやすい名前を付けてください。フォルダ名は、フォルダを右クリックして「フォルダ名変更」をクリックするといつでも変更できます。

別のドライブにドラッグ & ドロップすると、番組データはコピーされます。

4

フォルダの名前を入力し、[Enter] を押す
ここでは「ドラマ」というフォルダ名にします。

これで、移動先のフォルダが用意できました。

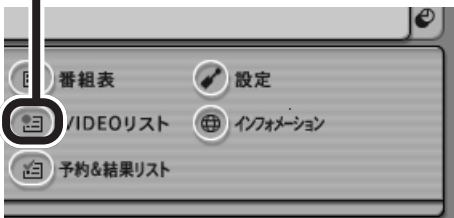
● 番組データを移動する

1

SmartVision DG を起動する

2

 (VIDEO リスト) をクリックする



↓ 「VIDEO リスト」が表示される

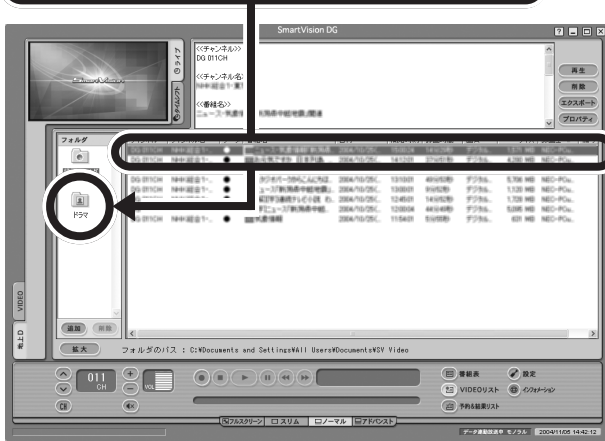
3

移動先のフォルダを追加する場合は **追加** (追加) をクリックし、「フォルダの参照」画面で移動先のフォルダをクリックし、「OK」をクリックする
新しいフォルダが「フォルダ」欄に追加されます。

4

移動したい番組をクリックする

5 選んだ番組を移動先のフォルダにドラッグ&ドロップする
番組が移動します。移動した番組は、移動元のリストから削除されます。



これで、番組データが移動しました。

チェック!!

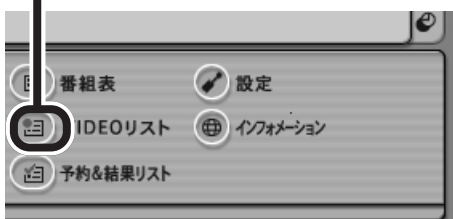
- ・複数ユーザーでパソコンを使っている場合、ほかのユーザーが録画した番組データを選んだときは、「他のユーザーの番組ですが、移動してもよろしいですか?」と表示されます。「はい」をクリックすると、ほかのユーザーが録画した番組データを移動します。移動しない場合は、「いいえ」をクリックしてください。
- ・移動先が移動元と異なるドライブの場合は、選んだ番組がコピー(エクスポート)されます。移動元の番組データを削除したいときは、次の「録画した番組を削除する」をご覧ください。
- ・ほかのユーザーが録画した番組データを移動またはコピーすると、そのユーザーからは番組データがどのフォルダに移動、コピーされたのか、わからなくなります。

録画した番組データを削除する

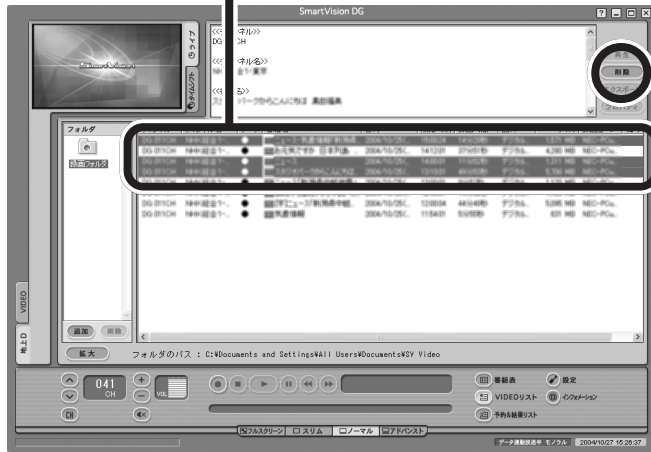
見終わった番組など、不要になったテレビ番組は、VIDEO リストから削除できます。

1 SmartVision DG を起動する

2 (VIDEO リスト) をクリックする



↓ 「VIDEO リスト」が表示される

3**削除したい録画番組をクリックする****4****削除 (削除) をクリックする****チェック!!**

削除したい番組が複数あるときは、キーボードの【Ctrl】を押したまま番組をクリックすると、複数の番組を選ぶことができます。

↓ 次の画面が表示される

**5****「はい」をクリックする****チェック!!**

複数のユーザーでこのパソコンを使っている場合、選んだ番組にほかのユーザーの録画したものが含まれているときは、手順5で「他のユーザーの番組ですが、削除してもよろしいですか？」または「他のユーザーの番組が含まれていますが、削除してもよろしいですか？」と表示されます。

削除を実行すると、ほかのユーザーの番組もいっしょに削除されます。ほかのユーザーの番組を削除したくない場合は、「いいえ」をクリックして、番組を選びなおしてください。

これで、番組データが削除されました。

P A R T

4

番組表から視聴／録画予約する

SmartVision DG では、見たい番組を見のがさないように視聴予約したり、ビデオのように録画予約したりできます。予約は、パソコンに取り込んだ番組表から設定できます。

また、ジャンルや出演者など、いろいろな条件で番組を探すこともできます。

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

番組表を使う

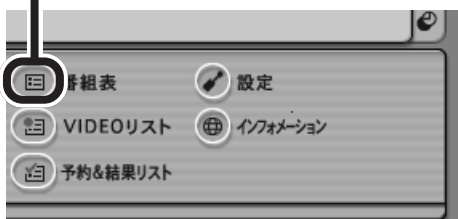
クリックすると予約もできる番組表を使ってみましょう。

番組表を見る

SmartVision DG では、地上デジタル放送の番組表を受信して画面上に表示できます。表示した番組表から録画予約をしたり番組の詳細情報を見たりと便利な使い方ができます。

1 SmartVision DGを起動する


2 (番組表)をクリックする




↓
番組表が表示される



✓チェック!!

SmartVision DGが起動していない場合は、通知領域のを右クリックして表示されるメニューから「SmartVision DG 起動」-「番組表 拡大表示」を選んで番組表を表示できます。

✓チェック!!

画面下に「番組表受信中」と点滅表示しているときは、番組表の受信中です。まだ番組表が受信できていないときは、をクリックしても完全な番組表は表示されません。受信が終わるまでお待ちください。

●番組表の画面について

プレビュー領域
放送中の番組を選んだときに、選んだ番組が表示されます。

番組情報
選んだ番組の詳しい情報が表示されます。

予約ボタン
録画したい番組を選んで、クリックすると、「予約設定」画面が表示されます。

現在の時刻が青い線で表示されます。

予約している時間帯が水色の帯で表示されます。

スプリッター
ドラッグして右に移動すると、番組表を左右に分割して表示します。「シンクロ」(シンクロ)をクリックすると左右の番組表を同じ時間にそろえて表示し、一緒にスクロールします。

チャンネル
番組表表示部の下の◀ ▶をクリックするか、[]をドラッグするとスクロールします。受信中のチャンネルは、ピンク色の枠で囲まれています。

日付
クリックするとその日の番組表を表示します。

番組表表示部
番組はジャンル別に色分けされて表示されます。番組をクリックすると、「番組情報」欄に情報が表示されます。番組をダブルクリックすると、「予約設定」画面が表示されます。

チェック!!
拡大ボタンをクリックすると、番組表が画面全体に表示されます。

番組表を受信する

番組表は常に新しいものが放送されています。最新の番組表を取得する手順を説明します。

1

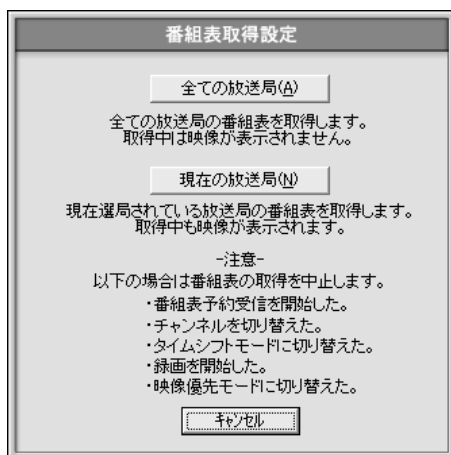
 (番組表) をクリックして、番組表を表示する



2

番組表取得 (番組表取得) をクリックする

↓ 次の画面が表示される



3


「全ての放送局」または「現在の放送局」をクリックする

番組表の受信が始まり、画面下のステータスバーに「番組表受信中」と表示されます。

受信が終わると、最新の番組表が表示されます。

タイムシフトモード時は番組表の受信ができません。ライブモードでおこなってください。

✓チェック!!

- ・番組表の受信は1局あたり1～2分かかります。
- ・「全ての放送局」を選んだ場合、番組表受信中は映像が停止します。「現在の放送局」を選んだ場合はそのまま視聴できます。
- ・番組表の受信を中断したいときは、受信中に「番組表取得」をクリックして、表示された画面で「はい」をクリックしてください。
- ・番組表を定期的に最新のものに更新するように設定することもできます。設定方法については、オンラインマニュアルの「番組表から予約する」-「番組表を使う」-「番組表を自動で更新する」をご覧ください。
- ・番組表受信中に番組予約開始時刻になると番組表受信を中止して予約していた動作を開始します。
- ・番組表受信中にSmartVision DGを終了させても画面右下のが点滅したまま番組表受信を続けます。

番組を予約する

番組の録画予約や視聴予約をしてみましょう。予約した時刻になると、SmartVision DGが起動して、自動的に録画や視聴が始まります。

予約までの時間を省電力状態にする場合は、省電力状態から復帰する際にパスワード入力画面が表示されない設定にしておく必要があります。また、パソコンを、シングルユーザーかつパスワードなしで使っているかたは、パソコンの電源が切れた状態から自動的に録画や視聴をおこなうことができます。

おてがる予約（番組表を使って予約する）

受信した番組表を使って、番組の視聴や録画を予約してみましょう。

1

 (番組表) をクリックして、番組表を表示する

2

予約したい日付をクリックして、表示する

3

スクロールバーを左右にドラッグして、予約したい放送局を表示する

4

スクロールバーを上下にドラッグして、予約したい番組を表示する

5

予約したい番組をクリックする
「番組情報」欄に、番組の詳細情報が表示されます。

6

予約 をクリックする
「予約設定」画面が表示されます。

チェック!!

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

参照

パスワードの入力画面を表示しないようにする方法について→PART1の「録画予約のための準備をする」(p.9)

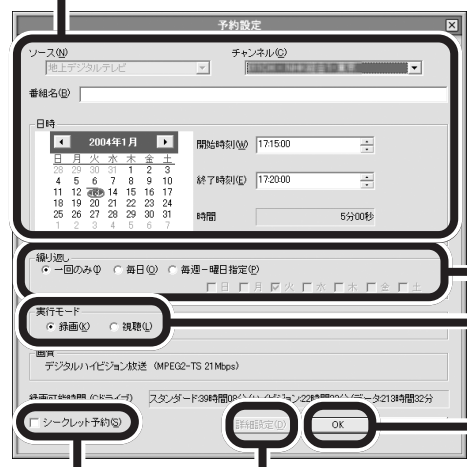
番組を予約するために、パソコンの時計が正しく設定されていることを確認してください。

参照

日付と時刻の設定のしかた→オンラインマニュアルの「番組表から予約する」-「パソコンの時計を合わせる」

番組名をダブルクリックしても予約設定の画面が表示されます。

7 予約内容が正しいかどうか確認する



8 「繰り返し」を選ぶ
 一回のみ：1回だけ予約をします
 毎日：この時間、放送局の番組を毎日予約します
 毎週-曜日指定：この時間、放送局の番組を毎週予約します
 「毎日」、「毎週-曜日指定」を選ぶと、確認画面が表示されます。

9 「実行モード」を選ぶ
 録画：番組を録画します
 視聴：番組を録画せずに視聴します

✓チェック!!
 番組によっては、録画できないものがあります。

📖参照
 詳細設定について→オンラインマニュアルの「番組表から予約する」-「予約する」-「番組表を使って予約する」

10 必要に応じて「シークレット予約」をクリックして にする
 複数のユーザーを設定してこのパソコンをお使いの場合、ほかのユーザーに録画番組の再生や予約内容の確認ができないようにすることができます。

11 受信データの選択、放送時間変更時の設定ができます。

12 「OK」をクリックする

✓チェック!!
 番組の開始時刻や終了時刻を変更すると「詳細設定」で放送時間変更時の動作は指定できなくなります。

✓チェック!!
 パソコンが省電力状態になると、消費電力が低く抑えられます。

📖参照
 省電力状態について→🖱️「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンの機能」-「省電力機能」

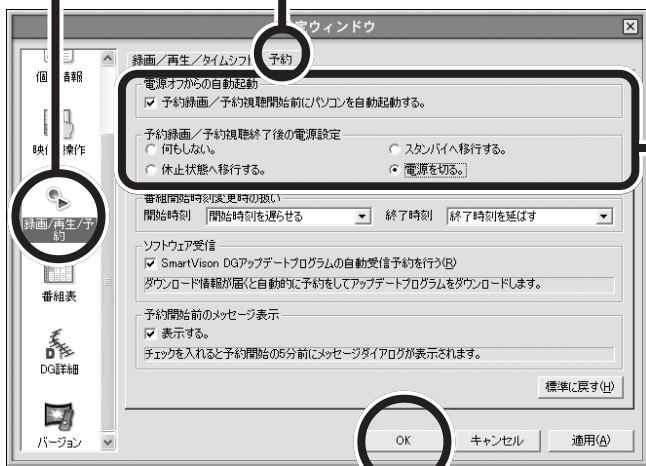
これで番組の予約ができました。

●省電力状態にする

予約録画・予約視聴をした後、パソコンを使用しないときは、パソコンを省電力状態にしておきます。予約した時間になると、パソコンは自動的に復帰し、録画を始めます。

1 (設定) をクリックする

2 設定ウィンドウの「録画／再生／予約」アイコンをクリックし、「予約」タブをクリックする



3 電源設定を選んでにする

4 「OK」をクリックする

これで予約録画・予約視聴終了後に、パソコンは自動的に電源が切れるが省電力状態になります（「何もしない。」を選んだ場合は、電源の状態は変わりません）。

パソコンを複数ユーザーで使っているときや、パソコンにパスワードを設定しているときは、シングルユーザーでパスワードを設定しないでパソコンを使っているときと、録画予約後に設定できるパソコンの電源状態は異なります。

	パソコンの電源状態		
	スタンバイ状態	休止状態	電源オフ
シングルユーザー パスワードあり	○	○	×
シングルユーザー パスワードなし	○	○	○
複数ユーザー パスワードあり	○	○	×
複数ユーザー パスワードなし	○	○	×

ひんぱんに録画する場合（週10時間以上）は、ハードディスクへの書き込みを効率的にするために週1回程度は、ディスク デフラグ（「スタート」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「システムツール」-「ディスク デフラグ」）を実行してデータを整理することをおすすめします。なお、大容量のハードディスクのディスク デフラグには時間がかかります。十分な時間がとれるときに実施してください。

チェック!!
予約開始前に、パソコンを電源オフの状態から自動起動する設定にしているときは、予約開始時刻の8分前を過ぎると自動起動できません。また、パソコンの電源を強制的に切った場合は、自動起動できません。

チェック!!
ご購入時の状態では、「電源を切る。」になっています。複数ユーザーやシングルユーザーでパスワードを設定しているかたは、電源オフの状態から予約を実行できません。「電源を切る。」以外の設定にしてください。


参照
オンラインマニュアルの「いろいろな設定をする」-「録画／再生／予約」-「画面の説明」-「予約タブ」

参照
ディスク デフラグについて→「サポートナビゲーター」-「ソフトの紹介と説明」-「ソフト一覧」

●録画予約を実行する

録画予約の開始時刻が近づき、予約開始5分前になると、次の画面が表示されます。



また、通知領域のが点滅し、もうすぐ視聴や録画が始まることを知らせます。

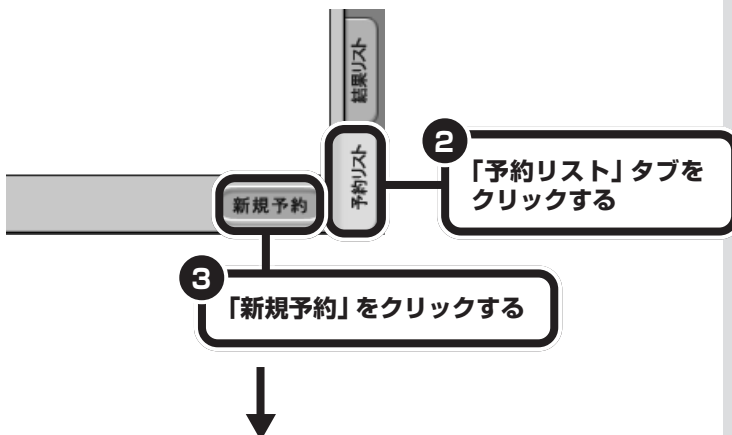
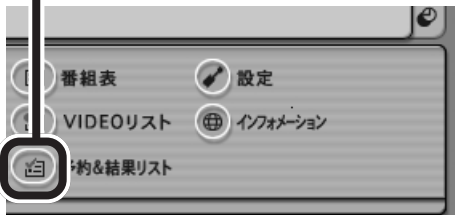
録画中は、が次のように点滅します



番組表を使わないで予約する

録画予約したい時刻までに番組表が受信できないなど、番組表を使った予約ができないときは、手動で予約できます。

1  (予約&結果リスト) をクリックする



✔チェック!!

設定ウィンドウの「録画 / 再生 / 予約」-「予約」タブをクリックして表示される画面で、「予約開始前のメッセージ表示」の「表示する。」をにすると、この画面は表示されなくなります。



4 必要に応じて「チャンネル」「番組名」「日時」「開始時刻」「終了時刻」「繰り返し」「実行モード」「シークレット予約」を設定する

5 「OK」をクリックする

これで予約ができました。

番組を検索して予約する

番組表のデータから出演者などのキーワードを指定して番組を検索して予約ができます。

●ジャンルや出演者で検索する

1 (番組表) をクリックして、番組表を表示する

2 検索 をクリックする



✓チェック!!

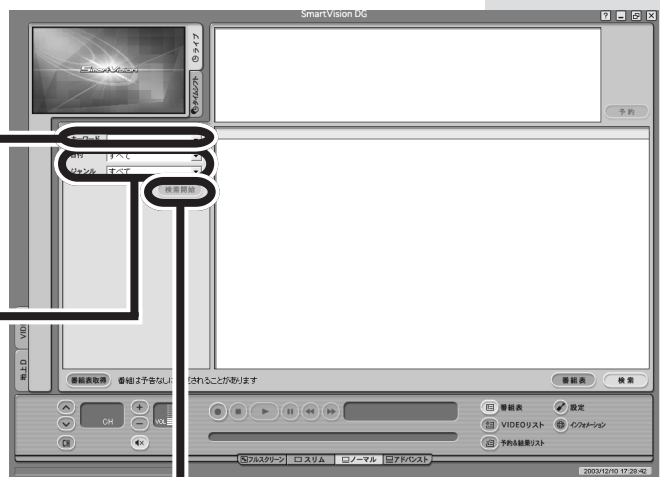
番組表のデータがない場合、番組を検索できません。

📖参照

番組表の受信の設定について→このPARTの「番組表を受信する」(p.54)

3 **キーワードを入力する**
キーワードには、出演者名や番組タイトルなどを入力してください。

4 **検索する日付の範囲と検索する番組のジャンルを選ぶ**



5 **検索開始 をクリックする**

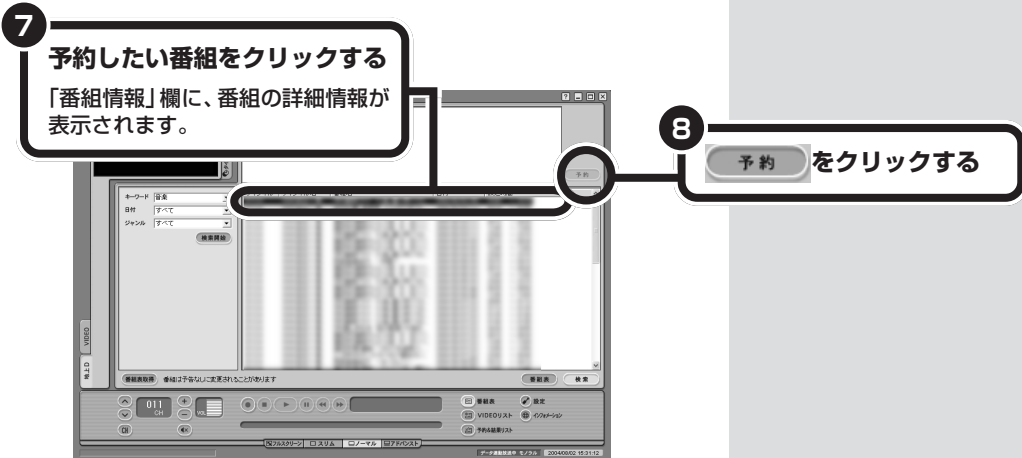
次の画面が表示される



6 **「OK」をクリックする**

✓チェック!!

複数のキーワードを入力したいときは、キーワードとキーワードの間にスペースを入力します（「料理 魚」など）。設定したキーワードすべてを含む番組が検索されます。



「予約設定」画面が表示されます。この後は、「おてがる予約（番組表を使って予約する）」の手順8（p.56）以降をおこなって番組を予約してください。

予約するときの注意

● 一般的な注意

- ・ パソコンの時計が正しく設定されていることを確認してください。
- ・ 予約をおこなう場合は、システムスタンバイまたは休止状態の設定を5分以上（ご購入時の設定は20分）に設定してください。
- ・ 予約は、現在の時刻から3分以上後の番組が対象です。
- ・ 番組の録画は開始時刻より若干（2～6秒）遅れて録画が開始される場合があります。
- ・ 予約は100件までおこなえます。
- ・ 予約したいテレビ番組の時刻にすでに別のテレビ番組の予約が入っている場合は、重複を知らせる「予約設定」画面が表示されます。前の予約をキャンセルして予約するときは、「予約登録」をクリックしてください。なお、前の録画予約が「シークレット予約」の場合は、メッセージが表示され、予約できません。
- ・ 放送時間が連続した複数の番組を録画予約する場合、次のようになります。

録画開始時：録画開始処理のため、番組開始から若干（最大5秒）遅れて録画が開始されます。

録画終了時：同じチャンネルで連続して録画予約している場合、最初の録画は番組終了時刻の5秒前に終了します。異なるチャンネルで連続して録画予約している場合、最初の録画は番組終了時刻の15秒前に終了します。

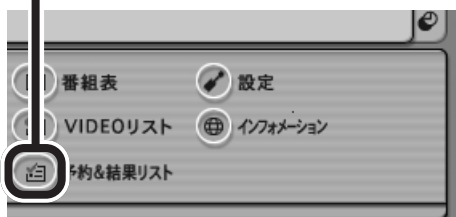
- ・ 予約開始前に、パソコンを電源オフの状態から自動起動する設定にしているときは、予約開始時刻の8分前を過ぎると自動起動できません。また、パソコンの電源を強制的に切った場合は、自動起動できません。

● SmartVision や SmartVision BS と予約を重複させるときの注意

- ・ SmartVision DG と SmartVision BS 間は予約時刻前の3分、予約時刻後の3分を含め、重複した予約（録画・視聴）ができません。
- ・ SmartVision DG と SmartVision 間は視聴予約にかぎり、予約時刻前の3分、予約時刻後の3分を含め、重複した予約ができません。
- ・ SmartVision DG で予約（録画・視聴）をしている時間帯に SmartVision BS が起動していると予約が開始できません。SmartVision DG の予約を続ける場合は、SmartVision BS を終了してください。
- ・ SmartVision DG で視聴予約をしている時間帯に SmartVision が起動していると視聴予約が開始できません。SmartVision DG の視聴予約を続ける場合は、SmartVision を終了してください。

予約の確認や変更をする

1 (予約&結果リスト) をクリックする



2 「予約リスト」タブをクリックする



↓ 予約一覧が表示される

3 予約内容を確認、または変更したい番組をクリックする



4 変更 をクリックする

✓チェック!!

- ・ **取消** をクリックすると、予約を取り消せます。
- ・ **拡大** をクリックすると、大きく表示できます。
- ・ 予約リストの「サイズ」は、録画内容（放送フォーマット）に必要なハードディスク容量の目安に基づいて算出した、ファイルサイズの予測値です。録画する番組の放送内容により、予測値と録画後のファイルサイズは異なる場合があります。
- ・ 予約リストの「!」は、ハードディスクの空き容量が予約リストの「サイズ」の合計よりも少ないときに表示されます。

↓ 「予約設定」画面が表示される



5 予約内容を確認または変更する

✓チェック!!

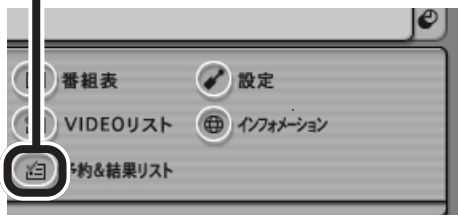
番組の開始時刻や終了時刻を変更すると「詳細設定」で放送時間変更時の動作は指定できなくなります。

6 「OK」をクリックする

これで予約の変更ができました。

予約した録画が成功したか確認する

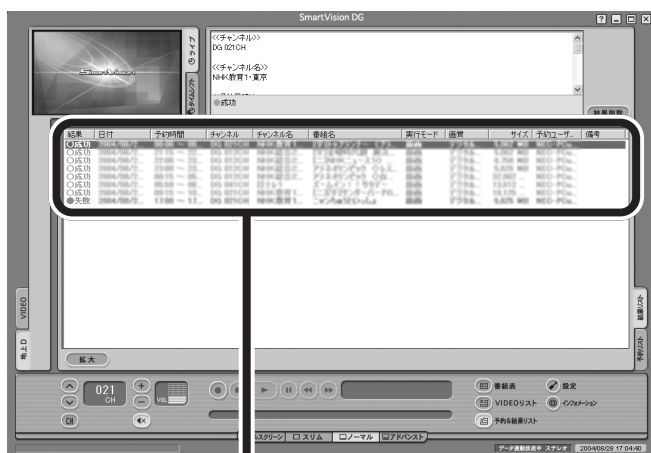
1 (予約&結果リスト) をクリックする



2 「結果リスト」タブをクリックする



結果一覧が表示される



3 予約結果を確認する

結果一覧の記号の意味は次のとおりです。

- 成功 : 録画に成功したことを意味します
- 失敗 : 録画に失敗したことを意味します

✓チェック!!

予約録画の実行中に録画する時間を変更したり、録画を停止した場合、結果リストには「●失敗」と表示されません。

PART

5

SmartVision DG Q&A

テレビがうまく見られないときやソフトがうまく動かないときは、このPARTをご覧ください。オンラインマニュアルの「困ったときには」も合わせてご覧ください。

テレビがうまく見られないときには

テレビや録画した番組を見ようとして問題が起きたときは、ここをご覧ください。

SmartVision DGが起動できない

☹️ → 😊 ほかのソフトが起動していませんか？

「SmartVision (チャンネル設定ユーティリティを含む)」、
「SmartVision BS」、「bitcast browser」、「もじぞう」、
「WinDVD 5 for NEC」、「MediaGarage」など、映像を表示するソフトと同時に使用することはできません。起動しているソフトをいったん終了させた後、SmartVision DGを起動してください。

☹️ → 😊 ほかのユーザーがログオンしてSmartVision DG、SmartVision BS、SmartVisionなどのソフトを起動していませんか？

複数のユーザーアカウントを設定している場合、ほかのユーザーがログオンしてソフトを起動している場合があります。ほかのユーザーがログオンしていないか確認してください。「スタート」-「ログオフ」をクリックして、「Windowsのログオフ」画面で「ユーザーの切り替え」をクリックします。ログオンしている場合には、ユーザー名の下に「x個のプログラムを実行しています」と表示されます。

テレビが映らない、チャンネルスキャンで放送局が見つからない

☹️ → 😊 アンテナは正しく接続されていますか？

アンテナを接続してください。接続については、PART1の「アンテナ線を接続する」(p.4)をご覧ください。

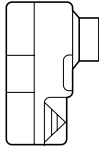
☹️ → 😊 アンテナの向きが悪い、またはアンテナとの接続が長くありませんか？

アンテナの向きを変えたり、アンテナとの接続を短くするなど
の対策をおこなうと、受信状態が改善されることがあります。

☹️➡️😊 アンテナ線の接続に使用しているのはネジタイプのF型コネクタプラグですか？

アンテナケーブルとパソコン本体の接続には、ネジタイプのF型コネクタプラグを使用してください。ほかのものでは、正しく受信できない場合があります。

F型コネクタプラグの形状



箱型など



ネジタイプ

☹️➡️😊 ケーブルとF型コネクタプラグの接触が悪くありませんか？

『TVモデルガイド』付録の「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」をご覧ください。F型コネクタプラグを正しく取り付けてください。

☹️➡️😊 本体とディスプレイは正しく接続されていますか？

本体とディスプレイを正しく接続してください。接続については『準備と設定』またはディスプレイのマニュアルをご覧ください。

☹️➡️😊 パソコンをお使いの場所は地上デジタル放送のサービスエリア内ですか？

地上デジタル放送は、2003年12月から3大都市圏（関東・中京・近畿）の一部で開始されています。パソコンをお使いの場所がサービスエリアに含まれているかどうか、アンテナレベルチェックで各チャンネルの受信状況を確認してください。

☹️➡️😊 お使いのアンテナはUHF帯に対応していますか？

地上デジタル放送は、UHF帯の電波を使っています。お使いのアンテナがUHF帯に対応しているか確認してください。また、アンテナが地上デジタル放送を送信している電波塔に向いているかどうか確認してください。

ケーブルテレビなどをお使いの場合は、受信できるかどうか、ケーブルテレビ事業者にお問い合わせください。

📖 参照

アンテナ線にF型コネクタプラグを取り付ける→『TVモデルガイド』付録の「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」

☹️ → 😊 ほかのソフトが起動していませんか？

「SmartVision (チャンネル設定ユーティリティを含む)」、
「SmartVision BS」、「bitcast browser」、「もじぞう」、
「WinDVD 5 for NEC」、「MediaGarage」など、映像を表示するソフトと同時に動作させることはできません。起動しているソフトをいったん終了させた後、SmartVision DGを起動してください。

☹️ → 😊 B-CAS カードはセットされていますか？

本パソコン添付のB-CASカードがなければ、地上デジタル放送を視聴できません。

PART1の「ICカードBOXを接続する」(p.6)をご覧ください。B-CASカードをセットしてください。

音が出ない、音が大きすぎる

☹️ → 😊 スピーカの音量を調整してください。

PART2の「音量を調節する」(p.27)をご覧ください。

☹️ → 😊 SmartVision DGで音量調節をしてください

PART2の「音量を調節する」(p.27)をご覧ください。

☹️ → 😊 リモコンまたはキーボードで音量調整をおこなってください。

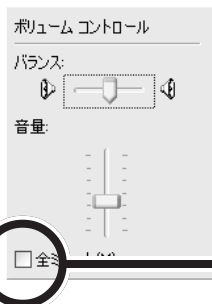
PART2の「音量を調節する」(p.27)をご覧ください。

☹️ → 😊 パソコン本体とディスプレイがオーディオケーブルでつながっているか確認してください。



☹️ → 😊 「ボリュームコントロール」画面でミュート(消音)の確認と音量の調節をしてください。

1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「エンターテイメント」-「ボリュームコントロール」をクリックする。

2 「ボリュームコントロール」で全ミュートがになっているときはクリックしてにする。









ここが になっていると音が出ません。音を出したいときはクリックして にします。

さらにスライダー()を上下にドラッグして、音量を調節してください。調節したら、右上の  をクリックして、画面を閉じてください。



映像が乱れる(コマ落ちする)

-  →  ほかのソフトが起動していませんか？
パソコンのCPU使用率が高くなるとコマ落ちが発生しやすくなります。ほかのソフトを終了してから、SmartVision DG を起動してください。
-  →  マカフィー・ウイルススキャンの設定を変更してください。
次の手順でコマ落ちを軽減することができます。
- 1 通知領域にある **M** を右クリックする。
 - 2 「VirusScan」-「オプション」をクリックする。
 - 3 「ActiveShield」タブの「詳細設定」をクリックする。
 - 4 「スキャンするファイルタイプ」の「プログラムファイルと文書のみ」をチェックする。
 - 5 「OK」をクリックする。
 - 6 「OK」をクリックする。
-  →  マカフィー・ウイルススキャンの自動アップデート確認で、コマ落ちしたり音飛びすることがあります。
次の手順をおこなってください。
- 1 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする。
 - 2 「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックする。
 - 3 「タスク」をクリックする。
 - 4 「タスク」の画面で、タスク名の一覧から「McAfee.com アップデートの確認 ([ユーザー名])」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」をクリックする。

[ユーザー名]の部分には、登録しているユーザー名が表示されます。

5 「タスク」タブの「実行する（スケジュールされたタスクは指定の時間に実行されます）」をクリックしてにする。

6 「OK」をクリックする。

7 ログインしているすべてのユーザーの「McAfee.com アップデートの確認（[ユーザー名]）」について、手順1～6を繰り返して、スケジュールを無効にする。

●手動でアップデートの確認をする

「McAfee.com アップデートの確認（[ユーザー名]）」を無効にしたときは、次の手順で、随時更新を手動で確認してください。

1 パソコンがインターネットに接続されていることを確認する。

2 通知領域にあるM(McAfee VirusScanのアイコン)を右クリックして表示されるメニューから「更新」をクリックする。

3 「McAfee SecurityCenterの更新」画面で「今すぐ確認する」をクリックする。

●McAfee.com アップデートの確認を有効に戻す

1 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする。

2 「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックする。

3 「タスク」をクリックする。

4 「タスク」の画面で、タスク名の一覧から「McAfee.com アップデートの確認（[ユーザー名]）」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」をクリックする。

5 「タスク」タブの「実行する（スケジュールされたタスクは指定の時間に実行されます）」をクリックしてにする。

6 「OK」をクリックする。

7 スケジュールを無効にしたすべてのユーザーの「McAfee.com アップデートの確認（[ユーザー名]）」について、手順1～6を繰り返して、スケジュールを実行にする。

✔チェック!!

「McAfee.com アップデートの確認（[ユーザー名]）」を無効にすると、McAfee VirusScanのアップデート情報が自動的に確認されなくなります。SmartVision DGを起動していないときに、アップデート情報を確認してください。

✔チェック!!

アップデートの確認は番組を視聴していないときにおこなってください。

☹️➡️😊 映像優先モードに設定してください。

データ放送や番組情報を受信していると、コマ落ちが発生する場合があります。映像を優先させたいというときは、次の手順で設定をおこなってください。

- 1 映像が表示されているところで右クリックする。
- 2 表示されたメニューの「映像優先モード」をクリックする。
設定を解除する場合は、上記と同じ手順で操作をおこなって、「映像優先モード」のチェックを外してください。なお、番組が切り替わったときやチャンネルを切り替えたとき、SmartVision DG を再起動したときなどには、設定は自動的に解除されます。

録画ができない

☹️➡️😊 ハードディスクの空き容量は十分ありますか？

ハードディスクの空き容量を確認してください。
ハードディスクに、映像を録画するのに十分な空き容量がないと、録画できないことがあります。
不要な映像データなどを消去して、十分な容量を確保してください。

☹️➡️😊 録画できる番組ですか？

番組によっては、録画ができないものもあります。番組表の「番組情報」を見ると、録画可能かどうかわかります。
その他、録画についての詳しい情報は、PART3の「録画について」(p.34)をご覧ください。

📖 参照

番組情報を見る→PART4の「番組表を使う」(p.52)

視聴予約や録画予約が できないときには

番組予約をしたときに問題が起きたときは、ここをご覧ください。

予約設定ができない

- ☹️ → 😊 SmartVision と予約が重なっていませんか？
SmartVision などの映像を表示するソフトは、同時に起動することができません。SmartVision DGの録画・視聴予約が、SmartVision の視聴予約と時間帯が重複していないか確認してください。重複している場合は、SmartVision などの視聴予約を取り消してください。
- ☹️ → 😊 ほかのユーザーが「シークレット予約」で予約していませんか？
ほかのユーザーがシークレット予約で予約していると、予約ができません。

📖 参照

視聴予約の取り消しをするときは→
PART 4 の「番組を予約する」
(p.55)

録画予約した番組が録画されていない

- ☹️ → 😊 省電力状態やスクリーンセーバーからの復帰時に、パスワードの確認画面が表示されない設定になっていますか？
SmartVision DGの録画予約機能を利用するために、省電力状態やスクリーンセーバーからの復帰時に、パスワードの確認画面を表示しない設定にする必要があります。PART 1 の「録画予約のための準備をする」(p.9)をご覧ください。設定をおこなってください。

☹️➡️😊 予約録画や予約視聴終了後の電源設定を「電源を切る。」に
していませんか？

パソコンを複数ユーザーでお使いの場合や、シングルユーザーで Windows のログオンパスワードを設定している場合は、「電源を切る。」を選んでも録画予約できません。「設定ウィンドウ」の「録画 / 再生 / 予約」アイコンをクリックし、「予約」タブをクリックして表示される画面で、「予約録画 / 予約視聴終了後の電源設定」を「電源を切る。」以外にしてください。

☹️➡️😊 「結果リスト」で予約実行結果を確認してください。

「結果リスト」に予約実行結果が表示されます。予約録画が失敗すると「結果」の欄に「●失敗」と表示されます。結果の詳細を見たい番組をクリックすると、画面上部に結果の詳細が表示されます。

☹️➡️😊 パソコン内蔵の時計は正確ですか？

パソコン内蔵の時計の時刻が放送波の時刻と大きくずれていると、番組が正確に録画されない場合があります。パソコン内蔵の時計がずれている場合は、SmartVision DG を起動し、ノーマルモードのときに画面右下に表示される時刻表示部をクリックしてパソコン内蔵の時計の時刻を放送波の時刻と合わせてください。

☹️➡️😊 番組編成が変わっていませんか？

次のようなときは録画されません。

- ・ 番組表が更新され、予約した番組の放送がなくなった。または、予約時の番組情報と一致しなくなった。
- ・ 前の番組の延長や臨時番組の放送などで、予約した番組の開始時刻が3時間以上遅れた。

「予約設定」画面の「詳細設定」で、予約した番組の開始時刻や終了時刻が変わったときに変更後の時刻に追従して録画するように設定できます。

VIDEOリストに録画した番組が見あたらない

☹️➡️😊 録画が失敗していませんか？

なんらかの事情で予約録画が失敗した場合は、VIDEO リストに表示されません。

予約録画が成功しているかどうかは、結果リストで確認できます。

📖 参照

予約実行結果を確認する→PART4
の「予約した録画が成功したか確認する」(p.64)

📖 参照

「予約設定」画面の詳細設定について
→オンラインマニュアルの「番組表から予約する」-「予約する」-「番組表を使って予約する」

📖 参照

予約実行結果を確認する→PART4
の「予約した録画が成功したか確認する」(p.64)

☹️➡️😊「シークレット予約」で録画していませんか？

シークレット予約で録画すると、ほかのユーザーアカウントでログオンしたときには、番組名に「シークレット録画」と表示されます。録画したユーザーでログオンすると、番組名などが表示されます。

☹️➡️😊 録画した番組をほかのユーザーが移動または削除していませんか？

パソコンを複数の人（マルチユーザー）で使っている場合、「VIDEOリスト」にはすべてのユーザーの録画した番組が表示され、録画したユーザー以外の人でも、番組を別のフォルダに移動したり、削除できます。ほかのユーザーが番組を移動したり削除していないか、確認してください。

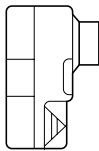
データ放送／番組表などの受信がうまくいかないときには

データ放送や番組表を見ようとして問題が起きたときには、ここをご覧ください。

受信できない

- ☹️ → 😊 アンテナは正しく接続されていますか？
アンテナの接続を確認してください。アンテナの接続については、PART1の「アンテナ線を接続する」(p.4)をご覧ください。
- ☹️ → 😊 アンテナの向きが悪い、またはアンテナとの接続が長くありませんか？
アンテナの向きを変えたり、アンテナとの接続を短くするなど対策をおこなうと、受信状態が改善されることがあります。
- ☹️ → 😊 アンテナ線の接続に使用しているのはネジタイプのF型コネクタプラグですか？
アンテナケーブルとパソコン本体の接続には、ネジタイプのF型コネクタプラグを使用してください。ほかのものでは、正しく受信できない場合があります。

F型コネクタプラグの形状



✕ 箱型など



○ ネジタイプ

- ☹️ → 😊 ケーブルとF型コネクタプラグの接触が悪くなっていませんか？
『TVモデルガイド』付録の「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」をご覧ください。F型コネクタプラグを正しく取り付けてください。







📖 参照

- ・ データ放送について→PART2の「データ放送を見る」(p.29)
- ・ 番組表について→PART4の「番組表を使う」(p.52)

📖 参照

アンテナ線にF型コネクタプラグを取り付ける→『TVモデルガイド』付録の「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」

データ放送が表示できない

-  →  データ放送をおこなっているチャンネルになっていますか？
データ放送をおこなっている番組かどうか確認してください。
データ放送をおこなっている場合は、画面右下のインジケータに「データ連動放送中」と表示されています。
-  →  タイムシフトモードになっていませんか？
タイムシフトモードでは、データ放送の表示ができません。
データ放送を見る場合は、ライブモードに切り替えてください。
-  →  タイムシフトモードで録画した番組を再生していませんか？
タイムシフトモードで録画した番組を再生して見る場合、
データ放送の表示ができません。

リモコンがうまく動かないときは

リモコンを操作しても反応がない、動きが悪い

☹️ → 😊 リモコンのモード切換スイッチを正しく切り替えていますか？

ご家庭のテレビや液晶ディスプレイのTVチューナを操作するときは「TV」モードに切り替えます。パソコンを操作するときは「PC」モードに切り替えます。

📖 参照

モード切換スイッチについて→付録の「リモコンで操作する」(p.80)

✔️ **チェック!!**

モード切換スイッチは、TVチューナ内蔵 23 型ワイド液晶ディスプレイが添付されているモデルにのみ付いています。

☹️ → 😊 リモコンの電池は正しく入れてありますか？また、電池が切れていませんか？

乾電池を正しく入れてあるか確認してください。正しく入れてもうまく動かないときは、乾電池が切れているか、乾電池の残量が少なくなっています。その場合は、乾電池を新しいものに入れ替えてください。

📖 参照

乾電池の入れ方→『準備と設定』

☹️ → 😊 リモコンを使用する範囲は正しいですか？

リモコン信号は、ご家庭のテレビやパソコンの液晶ディスプレイ、リモコン用受信ユニットのリモコン受光部で受信されます。ご家庭のテレビやパソコンから離れすぎている、リモコン信号をさえぎるようなものがある、など、リモコンを使用する範囲や周囲の環境によって、リモコンが正しく動作しない場合があります。使用する範囲や環境を変えてみてください。

📖 参照

- ・ リモコンを使用する範囲や環境について→『MediaGarage 操作ガイド』
- ・ リモコン受光部について→お使いのテレビや液晶ディスプレイのマニュアル

☹️ → 😊 SmartVision DGの画面が一番前に表示されていますか？

SmartVision DGの画面が一番前に表示されていないと、リモコンが正しく動作しません。リモコンで操作するときは、SmartVision DGの画面を一番前に表示してください。

リモコンに飲み物をこぼしてしまった

☹️ → 😊 リモコンの使用を中止して、次のように対処してください。

やわらかい布などで水分を拭き取ります。内部に入ってしまったときは、乾電池を取り出し、水分が乾くのを待ってからお使いください。

乾いた後で、ボタンを押しても動作しないなどの不具合があるときは、NEC 121コンタクトセンターにお問い合わせください。

✔️ チェック!!

ジュースなどをこぼしたときは、きれいに拭き取っても内部に糖分などが残り、故障することがあります。

📖 参照

NEC 121コンタクトセンターへのお問い合わせについて→『活用ブック』

付 録

リモコンを使ってSmartVision DGを操作できます。

パソコンを破棄・譲渡するときに、SmartVision DGに保存されている個人情報を消去する方法についても説明しています。

リモコンで操作する

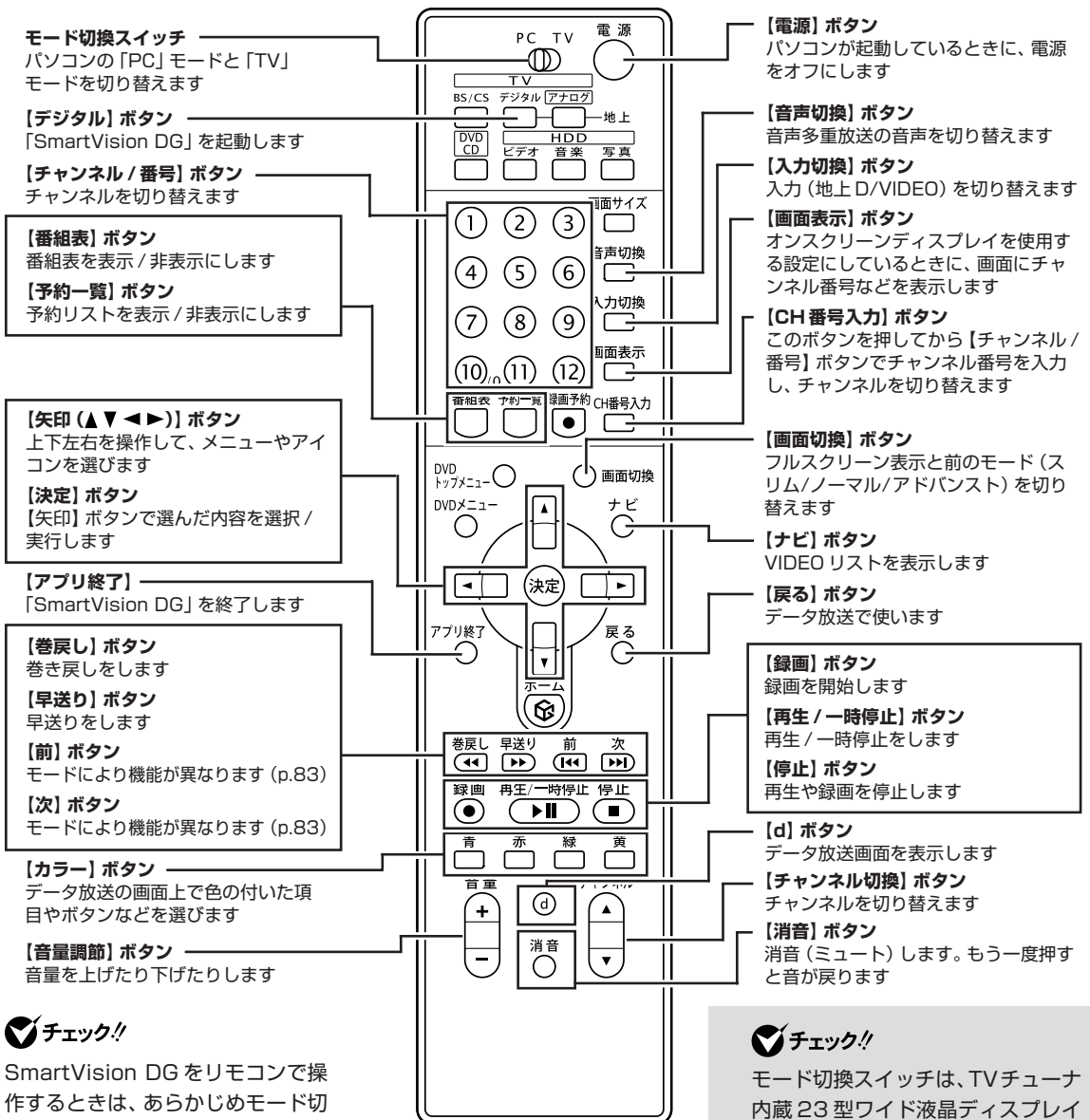
このパソコンに添付されているリモコンを使って、SmartVision DG の操作ができます。



リモコンの使い方について →
『MediaGarage 操作ガイド』

テレビを見るときに使用するボタン

ここでは、SmartVision DG で使用するリモコンの主なボタンを紹介します。



チェック!!

SmartVision DG をリモコンで操作するときは、あらかじめモード切替スイッチを「PC」に合わせておいてください。

チェック!!

モード切替スイッチは、TVチューナー内蔵 23 型ワイド液晶ディスプレイが添付されているモデルにのみ付いています。

リモコン使用時の注意

リモコンを操作したときに出力されるリモコン信号は、リモコン受光部で受信されます。

リモコン受光部の位置は、お使いの機種、モデルによって異なります。

● 15型液晶ディスプレイ (F15T81) の場合

添付のリモコン用受信ユニットでリモコンの信号を受信します。

● その他のモデルの場合

液晶ディスプレイでリモコンの信号を受信します。

 参照

リモコン用受信ユニットの接続方法
について→『準備と設定』

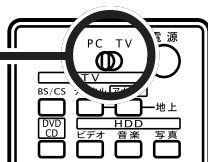
SmartVision DG を起動／終了する

リモコンを使って、離れたところから SmartVision DG の起動や終了ができます。

● SmartVision DG を起動する

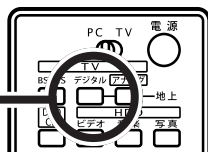
1

リモコンのモード切換スイッチ
を「PC」に合わせる



2

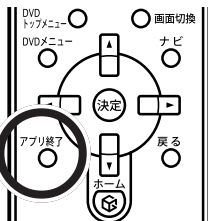
リモコンの【デジタル】を押す
SmartVision DG が起動します。



● SmartVision DG を終了する

1

リモコンの【アプリ終了】を
押す
SmartVision DG が終了します。





チェック!!

パソコンの電源が入っていない場合は、本体またはキーボードの電源スイッチを押して電源を入れ、Windowsを起動してください。パソコンがスタンバイあるいは休止状態になっているときも、電源スイッチを押して通常の状態に復帰させてください。

SmartVision DG でのリモコン操作

SmartVision DG 起動時には、リモコンで次のような操作がおこなえます。

◎ 視聴時の操作

機能	リモコンでの操作
チャンネルの切り替え	<ul style="list-style-type: none"> ・①～⑫を押す ・▲、▼を押す ・【CH 番号入力】を押してから①～⑫を押してチャンネル番号を入力する
音量の調節※ ¹	▲、▼を押す
消音 / 消音解除	【消音】を押す
入力切り替え (地上 D/VIDEO)	【入力切換】を押す
番組表表示 / 非表示※ ²	【番組表】を押す
VIDEO リスト表示 / 非表示※ ²	【ナビ】を押す
予約リスト表示 / 非表示※ ²	【予約一覧】を押す
オンスクリーンディスプレイ表示 / 非表示	【画面表示】を押すと画面にチャンネル番号などが表示される (オンスクリーンディスプレイを使用する設定の場合のみ)
録画開始	 を押す (押すごとに「エンドレス (停止を押すまで録画)」→「番組終了まで録画」→「15 分録画」→「30 分録画」→「60 分録画」→「90 分録画」→「120 分録画」→「エンドレス」…と変わります)
録画停止	 を押す
フルスクリーンと前モード (スリム / ノーマル / アドバンスト) の切り替え※ ³	【画面切換】を押す
音声多重放送の音声の切り替え (主音声 / 副音声)	【音声切換】を押す
データ放送視聴時の画面操作に対応	【d】、【カラー】、【決定】、【戻る】を押す、【矢印 (▲▼◀▶)】を押す


※¹ : 【音量調節】は、Windows の「ボリュームコントロール」と連動しています。SmartVision DG に表示される VOL は、変化しません。

※² : スリムモードおよびフルスクリーンモードでは、番組表 / VIDEO リスト / 予約リストを表示することができません。

※³ : 番組表 / VIDEO リスト / 予約リストを拡大表示している場合は、フルスクリーンへ切り替えできません。

リモコンでは、ご家庭のテレビも操作できます。

 参照



リモコンの設定について →  「サポートナビゲーター」 - 「パソコン各部の説明」 - 「パソコンの機能」 - 「リモコン」 - 「ご家庭のテレビのリモコンとして使う」

◎ タイムシフトモード／録画中／録画番組再生中の操作

機能	リモコンでの操作
巻き戻し	 を押す (押すごとに3倍→10倍→50倍→3倍 …と速度が変わります)
早送り	 を押す (押すごとに3倍→10倍→50倍→3倍 …と速度が変わります)
15秒バックスキップ	 を押す
15秒スキップ	 を押す
再生／一時停止*	 を押す
停止	 を押す

※：録画番組の再生は、【ナビ】を押し【矢印(▲▼)】で選んで【決定】で指定できます。

◎ 番組表表示中の操作

機能	リモコンでの操作
番組表の日付変更	  を押す

個人情報 を 消去する

パソコンを廃棄したり、ほかの人に譲渡するときに、SmartVision DGに保存されている個人情報を消去する必要があります。

次の内容が消去されます。設定ウィンドウで設定した内容はすべてご購入時の状態に戻ります。

- ・データ放送で使用していた個人情報やポイント
- ・受信済みのメール／掲示板の内容
- ・予約結果リストの内容
- ・しおりリストの内容

✓チェック!!

この方法で消去するのは、データ放送で使用するSmartVision DGに関する個人情報です。個人情報の中には、ゲームのポイントなども含まれます。

データを消去する

1

設定ウィンドウの「個人情報」アイコンをクリックし、「その他」タブをクリックする



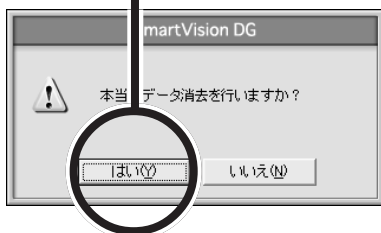
2

「データ消去」をクリックする



次の画面が表示される

- 3** 「はい」をクリックする
SmartVision DGに保存されている個人情報が消去されます。



- 4** 消去が完了すると、「データ消去を行いました。」と表示されるので「OK」をクリックする



「設定ウィンドウ」に戻る

- 5** 「OK」をクリックする

これで、個人情報の消去が完了しました。

索 引

英数字

B-CASカード	ii, 2, 7
CAS	8
DVD-R	43, 46
F型コネクタプラグ	3, 5
ICカードBOX	2, 6
Windowsのパスワード	10

あ行

アドバンスモード	19
アンテナ線	4
アンテナの設定	13
一時停止	22
インフォメーションボタン	18
エクスポート	40
おてがる予約	55
音量の調節	27

か行

画面モード切り替えタブ	17
キーボード	25, 28
機能切り替えタブ	19
ケーブルテレビ	i, 3
検索	59
限定受信システム	8
コントロールバー	18

さ行

サービス切り替えボタン	19
再生	38
さかのぼり録画	37
しおり操作ボタン	19
視聴予約	55, 72
字幕放送	32
省電力状態	9, 56
ステータスバー	18
スプリットバー	53
スリムモード	20
接続	2
設定ボタン	18
ソースタブ	18

た行

タイムシフトモード	21, 22, 37
ダウンロードボタン	19
地上Dタブ	19
地上デジタル放送	巻頭
チャンネル	24, 53
データ放送	29, 75
データ放送用操作ボタン	19
テレビ表示部	18

な行

ノーマルモード	18
---------	----

は行

ハードディスク	40, 71
パスワード	9, 72
早送り	22
番組情報	53
番組情報タブ	19
番組表	52
番組表表示部	53
フルスクリーンモード	20
プレイモードタブ	18
プレビュー領域	53
プログレスバー	18
ボリュームコントロール	27, 68

ま行

巻き戻し	23, 37
メールボタン	19
文字スーパー	32

や行

予約	55
予約結果	64
予約の確認	62
予約の変更	62
予約ボタン	53
予約リスト	58, 62

ら行

ライブモード	21
リストウィンドウ表示ボタン	18
リモコン	25, 28, 80
録画	34, 55, 71
録画予約	55, 72

MEMO

VALUESTAR

地上デジタル TVモデルガイド



* 8 1 0 6 0 1 3 7 7 A *

初版 2005年1月

NEC

853-810601-377-A

Printed in Japan

NECパーソナルプロダクツ株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-1 (ゲートシティ大崎 ウエストタワー)

このマニュアルは、再生紙(古紙率:表紙70%、本文100%)を使用しています。